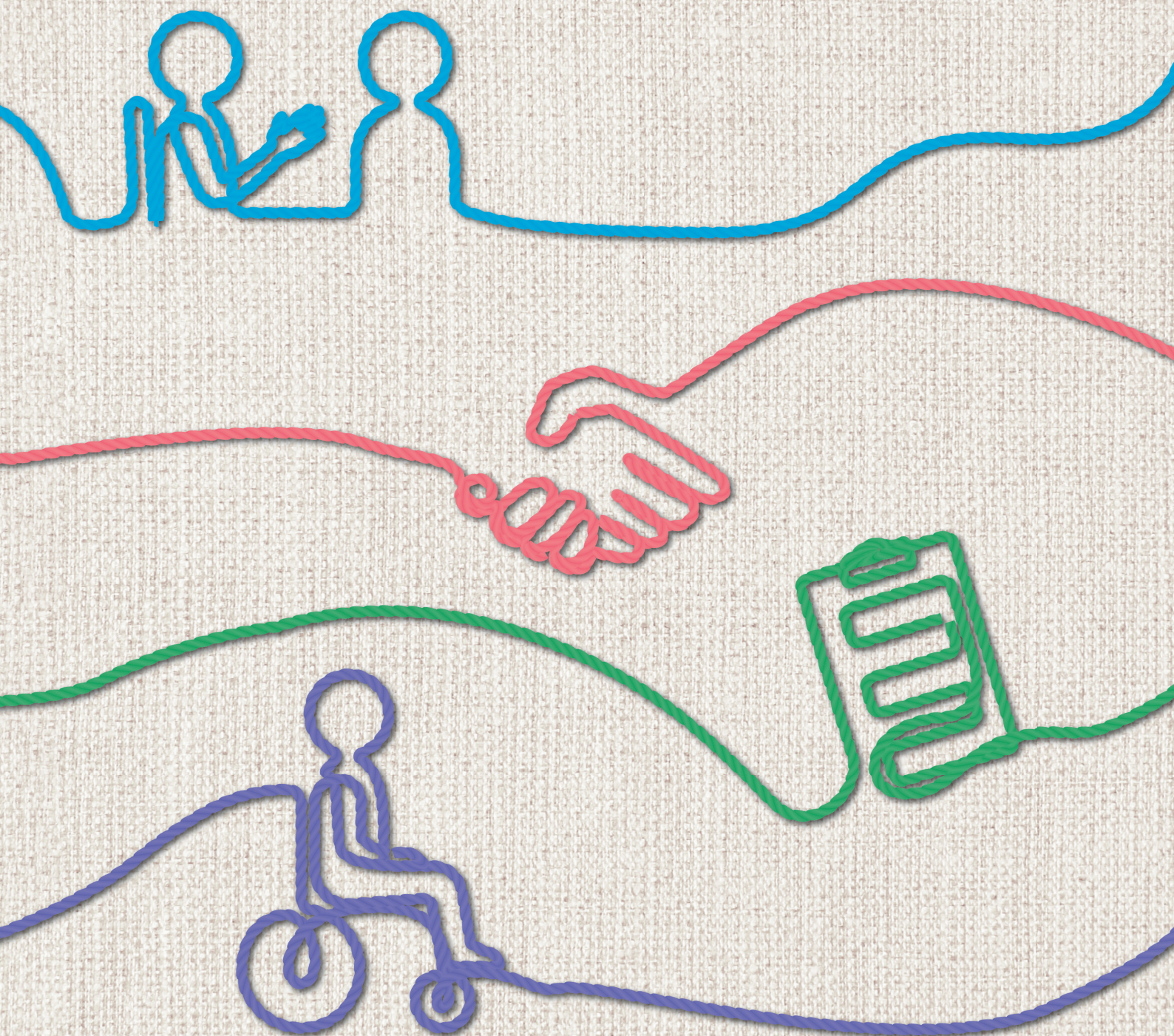


社会福祉法人

兵庫県社会福祉事業団



一人ひとりが自分らしく
自立した人生を歩めるように
全力で支援します。

ごあいさつ

人口減少や少子高齢化の急速な進展、そして個人ごと、地域ごとにニーズが多様化するなど、日本の医療・福祉を取り巻く環境はかつてないスピードで変化しています。地域の医療・福祉の中核拠点として、利用者の方々や地域住民の皆様の「安全と安心」を守り抜く責任は、これまで以上に重みを増しています。

設立 60 周年を経て、新たな一步を踏み出した兵庫県社会福祉事業団は、5 年間の中期経営方針に基づき、将来を見据えた改革を加速させています。計画期間 3 年目となる令和 8 年度も、この方針に基づく取組を着実に推進し、以下の 4 つの柱を軸に、質の高いサービスを提供してまいります。

第一に、「時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供」をさらに深化させます。利用者一人ひとりの生活歴や価値観を尊重した「意思決定支援」を推進し、その人らしい自立した生活の実現を支えます。また、ノーリフティングケアの導入や ICT・介護テクノロジーの積極的な活用により、利用者の安全と職員の負担軽減を両立する「生産性向上」の取組を全県的に展開します。

第二に、「地域共生社会の実現」に向けた歩みを進めます。各施設が地域の一員として、多世代が交流できる拠点づくりを推進するとともに、移動販売を通じた地域の支え合いや、災害時の福祉避難所としての機能を強化するなど、地域の一員として住民の皆様の暮らしを支える役割を果たしてまいります。

第三に、「人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり」です。次代を担う専門人材を育成するため、資格取得希望者への修学資金貸与制度の創設などキャリアアップ支援を充実させるとともに、DX の推進による業務効率化やハラスメント対策を徹底し、職員が誇りを持って、心身ともに健やかに働き続けられる環境を整えます。

最後に、時代の変化に即応した「持続可能な法人運営」を継続し、皆様から真に信頼される組織であり続けます。

令和 8 年度も、兵庫県社会福祉事業団は医療・福祉の専門集団として、情熱と専門性を持って地域の課題に向き合い、県民誰もが安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。今後とも、皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和 8 年 4 月
社会福祉法人
兵庫県社会福祉事業団
理事長 村上 恵一

Contents 目次

概要

事業団のあらまし、シンボルマーク	2
事業団憲章	3
事業団職員倫理綱領	4
施設 MAP	5
事業団運営施設一覧	7
組織図	9
中期経営方針	11
令和 8 年度事業計画	12
職員現員表	13
令和 8 年度当初予算	14

● 兵庫県社会福祉事業団のあらまし ●

性 格

社会福祉施設を効率的、効果的に管理運営するために兵庫県に設立された社会福祉法人です。

目 的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するとともに、兵庫県及び兵庫県内各市町との密接な連携の下、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的としています。

設 立

昭和39年7月1日

事業内容

兵庫県下46か所で72施設を運営しています。(令和8年4月1日現在)

● シンボルマーク ●



ひょうごの「ひ」を図案化したもので
大空に羽ばたく鳩の姿と円を基調に描き、
事業団の活躍と発展を表しています。

● 兵庫県社会福祉事業団憲章 ●

兵庫県社会福祉事業団は、自律ある社会福祉法人として、県とのパートナーシップのもと、福祉と医療に関する多様な機能を発揮して、誰もが“地域で支え合い、自分らしく生きる”ことができる社会の実現をめざし、着実かつ果敢にチャレンジするため、この憲章を定めます。

- 1 一人ひとりを尊重し、自らの意思と責任でその人らしい生き方ができるよう支援します
- 1 総合的な地域ケアのしくみを築き、福祉文化の創造をめざします
- 1 ニーズを敏感にとらえ、先駆的な実践により社会に貢献します
- 1 福祉の心と高い専門性を育み、働きがいのある職場をつくれます
- 1 公正・効率的な組織運営と安定した経営基盤を確立します

● 兵庫県社会福祉事業団職員倫理綱領 ●

私たちは、利用者一人ひとりが自分らしく自立した人生を歩めるよう、全力で質の高いサービスを提供します。

ここに、その責任と専門的役割を深く自覚し、ともに学び、ともに生きる姿勢で、公正かつ適切な支援と組織運営を行うための基本的な行動規範として「職員倫理綱領」を定めます。

- 1 人権の擁護 私たちは、利用者一人ひとりがかげがえのない存在として大切にします
- 1 利用者本位の支援 私たちは、良きパートナーとして、笑顔と思いやりのあるチームケアにより、最善のサービスを提供します
- 1 自己点検と改善 私たちは、日々のサービスを検証し、不服や苦情を真摯に受け止め、常に業務の改善に生かします
- 1 地域との協働 私たちは、持てる知識や技術を活かし、地域で支え合う仕組みを、ともに創ります
- 1 課題への挑戦 私たちは、ニーズを敏感にとらえ、常に挑戦者として、新たな課題の発見と解決に意欲的に取り組みます
- 1 専門性の向上 私たちは、日々研鑽し、切磋琢磨してサービスの質の向上に努めます
- 1 活気ある職場づくり 私たちは、厳しき中にも、活気があり、働きがいのある職場づくりに取り組みます
- 1 公正な事業活動 私たちは、法令等を順守するとともに、公正・効率的な事業活動を行います

事業団の 施設MAP

リハビリテーション病院、障害(児)者支援施設、高齢者施設など
兵庫県下各地で、子どもから高齢者まで総合的に支援しています。

施設種類

総合リハビリテーションセンター

リハビリテーションにおける兵庫県域の中核施設をめざし、保健・医療・福祉の総合的サービスを提供する施設です。

西播磨総合リハビリテーションセンター

障害者や高齢者の自立と社会参加の支援のためのリハビリテーションサービスを提供する施設です。西播磨病院、研修交流センター、ふれあいスポーツ交流館の3施設を設置しています。

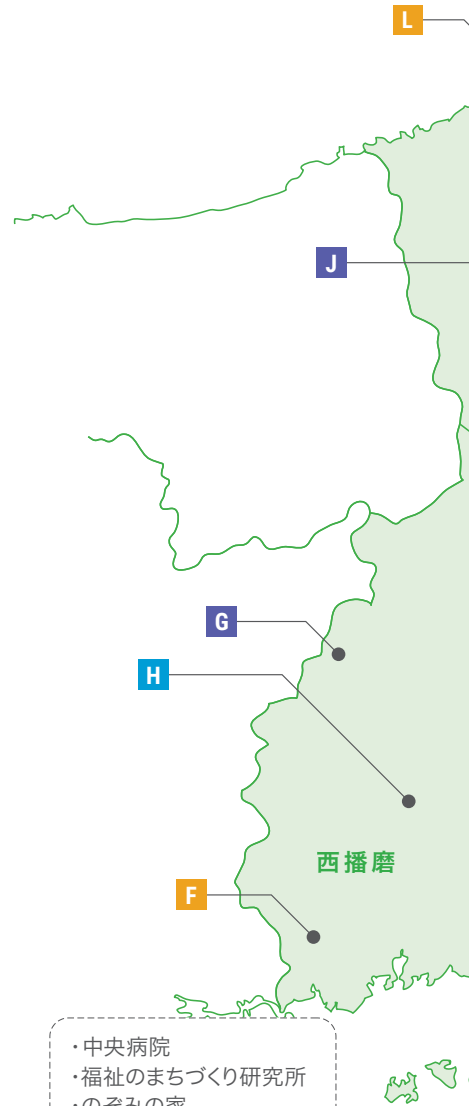
障害児者施設・児童心理治療施設等

障害児入所施設、障害者支援施設を主とした、障害児者福祉サービスを行う施設です。施設入所支援、生活介護の他、自立支援のための就労支援などを行っています。

その他、児童心理治療施設(清水が丘学園)などを運営しています。

高齢者施設

特別養護老人ホームを主とした高齢者福祉サービスを行う施設です。施設での生活介護のほか、居宅、通所等の支援を行っています。



- ・中央病院
- ・福祉のまちづくり研究所
- ・のぞみの家
- ・おおぞらのいえ
- ・職業能力開発施設
- ・あけぼのの家
- ・自立生活訓練センター
- ・地域ケア・リハビリテーション支援センター
- ・障害者スポーツ交流館
- ・事務局(法人本部)

障害児者施設・児童心理治療施設等



C 兵庫県立こども発達支援センター
[明石市魚住町清水]

障害児者施設・児童心理治療施設等



C 兵庫県立清水が丘学園
[明石市魚住町清水]

障害児者施設・児童心理治療施設等



F 赤穂精華園
[赤穂市大津]

高齢者施設



B 万寿の家
[神戸市北区鳴子]

障害児者施設・児童心理治療施設等



D 小野起生園
[小野市新部町]

高齢者施設



G 朝陽ヶ丘荘
[佐用郡佐用町平福]

総合リハビリテーションセンター



A 兵庫県立総合リハビリテーションセンター
[神戸市西区曙町]

障害児者施設・児童心理治療施設等



D 小野福祉工場
[小野市新部町]

西播磨総合リハビリテーションセンター



H 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター
[たつの市新宮町光都]

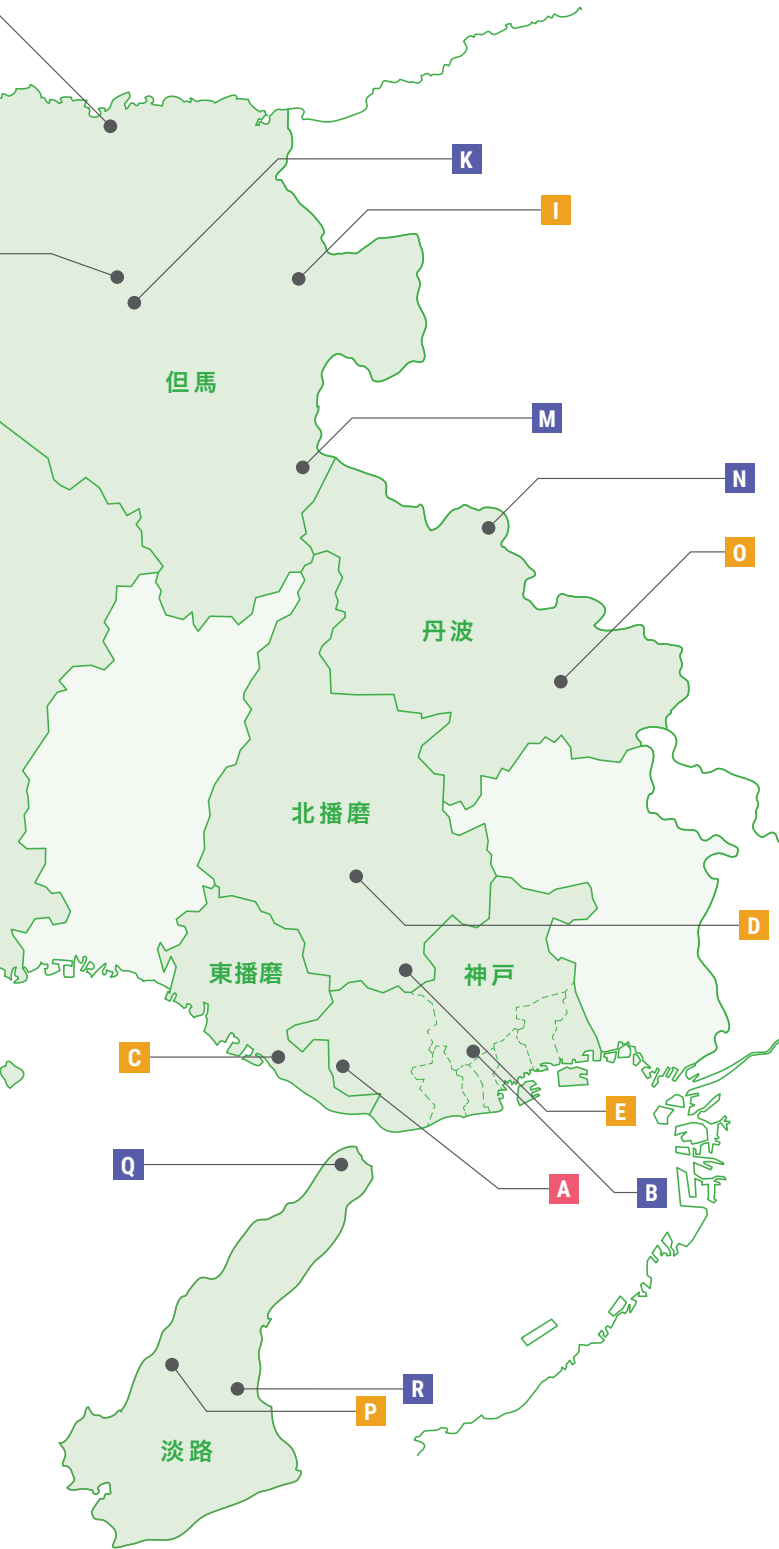
障害児者施設・児童心理治療施設等



E 三木精愛園
[三木市緑が丘町本町]

西播磨総合リハビリテーションセンター

- ・西播磨病院
- ・研修交流センター
- ・ふれあいスポーツ交流館



高齢者施設



N 丹寿荘
[丹波市市島町上竹田]

障害児者施設・児童心理治療施設 等



O 丹南精明園
[丹波篠山市西古佐]

障害児者施設・児童心理治療施設 等



P 五色精光園
[洲本市五色町]

高齢者施設



Q あわじ荘
[淡路市野島貴船]

高齢者施設



R くいうみの里
[洲本市下加茂]

障害児者施設・児童心理治療施設 等



I 出石精和園
[豊岡市出石町]

高齢者施設



J たじま荘
[豊岡市日高町十戸]

高齢者施設



K ことぶき苑
[豊岡市日高町祢布]

障害児者施設・児童心理治療施設 等



L ひまわりの森
[美方郡香美町]

高齢者施設



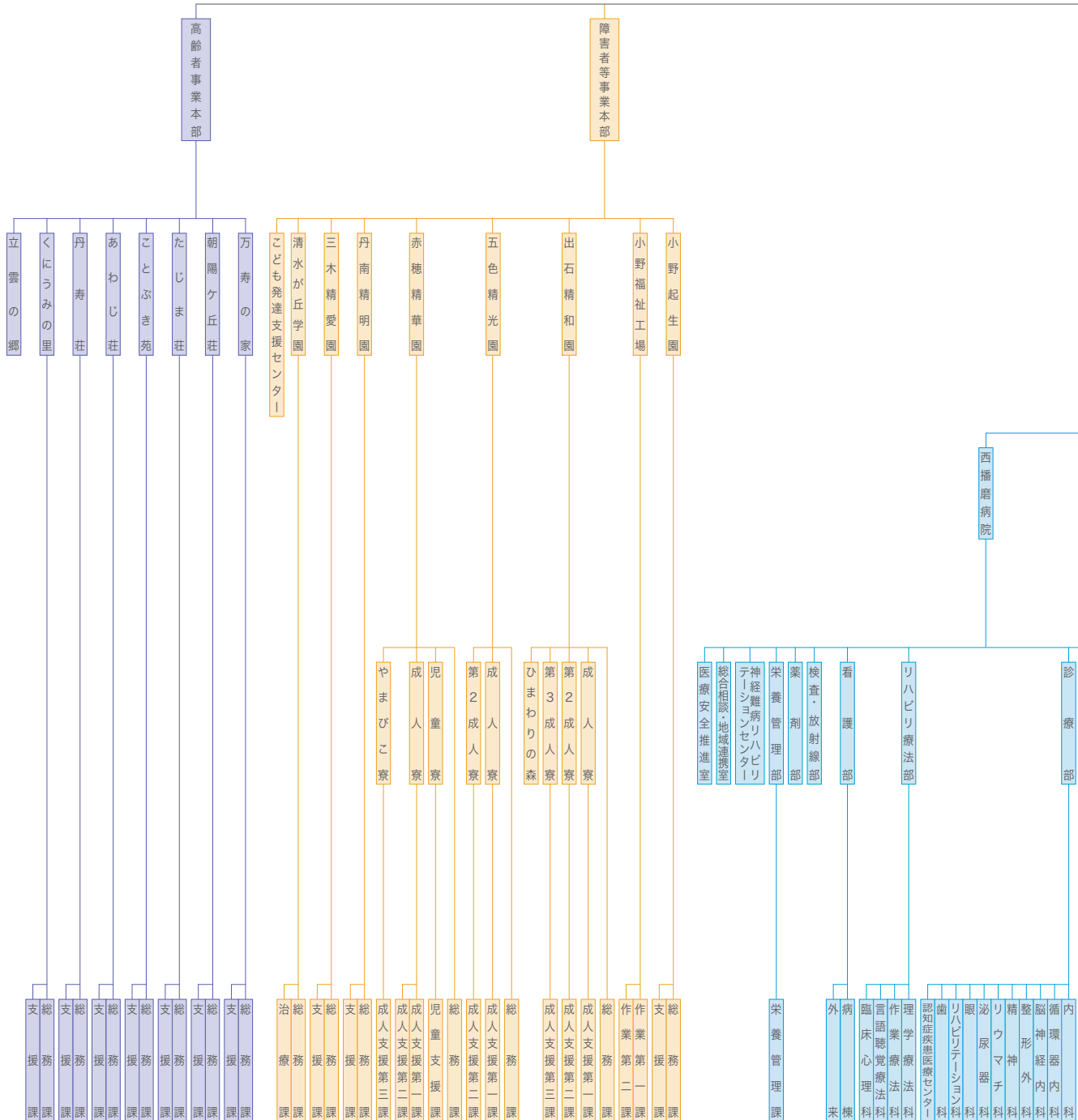
M 立雲の郷
[朝来市和田山町竹田]

● 兵庫県社会福祉事業団 運営施設一覧 ●

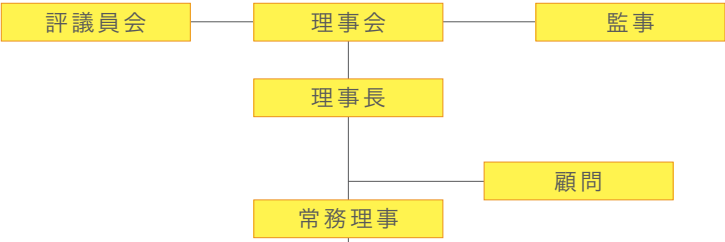
施設名		開設年月日	所在地	備考欄	ページ
総合リハビリテーションセンター					
中央病院		S44.10.1	神戸市西区曙町	兵庫県指定管理	17
福祉のまちづくり研究所		H 5.10.20			19
救護施設	のぞみの家	S41.4.1		21	
障害児入所施設	おおぞらのいえ	H20.4.1		兵庫県指定管理	22
職業能力開発施設		S52.7.1			23
多機能型事業所	あけぼのの家	S43.4.1		24	
障害者支援施設	自立生活訓練センター	H 5.11.1		25	
地域ケア・リハビリテーション支援センター		H23.4.1		26	
障害者スポーツ交流館		S50.5.1		兵庫県指定管理	27
西播磨総合リハビリテーションセンター					
西播磨病院		H18.7.1	たつの市新宮町光都	兵庫県指定管理	29
研修交流センター		H18.7.1			31
ふれあいスポーツ交流館		H17.4.1			32
児童心理治療施設					
清水が丘学園		S50.5.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	46
こども発達支援センター		H24.4.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	47
障害児入所施設・障害者支援施設・障害福祉サービス等					
小野起生園		H10.7.1	小野市新部町1丁通		35
小野福祉工場					36
出石精和園	成人寮	S52.5.1	豊岡市出石町荒木		37
	第2成人寮	H12.6.1	豊岡市出石町宮内		
	第3成人寮	R 3.4.1			
	RakuRaku	H24.4.1	豊岡市出石町町分		
	ひまわりの森	H22.4.1	美方郡香美町香住区森	香美町指定管理	39
笑顔の森むらおか	美方郡香美町村岡区村岡				
五色精光園	成人寮	S53.8.1	洲本市五色町広石北		40
	第2成人寮	S45.4.1	洲本市五色町下堺		
	あゆみの部屋	H21.4.1	洲本市五色町鮎原小山田		
赤穂精華園	児童寮	S46.11.1	赤穂市大津		42
	成人寮				
	のどか事業所				
	はるか事業所				
やまびこ寮		S49.4.1			
丹南精明園		S54.6.1	丹波篠山市西古佐		44
三木精愛園		S57.8.1	三木市緑が丘町本町		45
共同生活援助事業					
小野起生園	サンリット小野	8	H25.9.1	小野市黒川町	35
	サンリット起生	8			

施設名		定員	開設年月日	所在地	備考欄	ページ
共同生活援助事業						
出石精和園	クレパス	11	H16.10.1	豊岡市日高町浅倉		38
	ほたる	10	R 3.12.1	豊岡市出石町中村		
	かなで	7				
	きらり	7	R 6.10.1			
	レジデンスカスミ A	5	H21.7.1	美方郡香美町香住区若松		39
	レジデンスカスミ B	5				
	レジデンスカスミ C	5				
五色精光園	スイートピーⅠ	6	H17.12.1	洲本市五色町都志万歳		41
	スイートピーⅡ	5				
	マーガレットⅠ	5	H18.4.1			
	マーガレットⅡ	4				
	かがやき	10	H20.4.1	洲本市五色町都志大日		40
	くにうみの家	20	R 2.12.1	洲本市下加茂		
赤穂精華園	ともだち	4	H16.10.1	赤穂市加里屋		43
	ほのか	12	H19.4.1	赤穂市大津		
	あかほ北	1	H22.11.1			
	あかほ西	2				
	あかほ東	2				
	あかほ南	2				
丹南精明園	にじ	7		H20.5.1	丹波篠山市中野	44
	だいち	10				
三木精愛園	ひまわりの家	7	R 4.5.1	三木市緑が丘町本町	45	
	えんどう豆の家	4	H17.10.1	三木市緑が丘町東		
	ピーナッツの家	4	H18.6.1	三木市緑が丘町本町		
	ココナッツの家	4	H20.11.1	三木市緑が丘町東		
施設名			開設年月日	所在地	備考欄	ページ
特別養護老人ホーム等						
万寿の家			S41.4.1	神戸市北区鳴子		50
朝陽ヶ丘荘			S47.8.1	佐用郡佐用町平福		51
たじま荘			S49.5.1	豊岡市日高町十戸		52
ことぶき苑（養護老人ホーム）			H21.4.1	豊岡市日高町祢布		53
あわじ荘			S49.10.1	淡路市野島貴船		54
	シルバーサポート のじま		H26.10.6	淡路市野島墓浦		
丹寿荘			S51.5.1	丹波市市島町上竹田		55
	グループホーム 村いちばんの元気者		H19.9.1			
くにうみの里			H28.11.1	洲本市下加茂		56
	グループホーム ひろいしの里		H20.5.1	洲本市五色町広石上		
立雲の郷						
とらふす道場（健康プラザ）			H20.5.24	朝来市和田山町竹田	57	
グループホームたけだ遊友館			H20.4.1			

令和8年度組織図



兵庫県社会福祉事業団



西播磨リハ事業本部

西播磨総合リハビリ

総合リハ事業本部

総合リハセンター

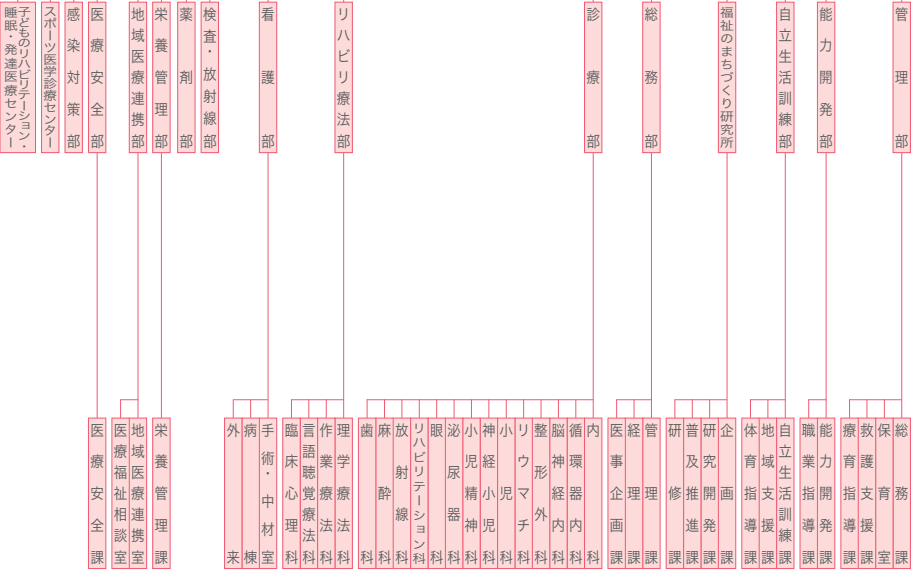
事務局

業務部

医事調整課

総務部

総務課
地域支援・研修交流課
体育指導課



総務課
人事管理課
企画管理課
財務課

● “私たち”の将来を見据えた今後5年間の中期経営方針 ●

(取組期間：2024年度～2028年度)

私たちがめざす姿

私たちは、子どもから高齢者まで、誰もが尊厳を守られ、個性や能力を最大限に発揮し、その人らしく自立した暮らしができるよう、個々のニーズや希望を尊重した医療・福祉サービスを提供し、利用者や家族、地域の方々から信頼され、“なくてはならない法人”をめざします。

私たちが推進する4つの方針

時代に求められる利用者本位の
質の高いサービス提供



時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

私たちは、常に時代の変化に目を向け、利用者の個別ニーズに真摯に応えるために、高い人権意識を持ち、医療や看護、リハビリ及び介護技術等の専門性を向上させ、先進的なアプローチで、その人らしい自立した生活の実現に向けて支援します。

地域共生社会の実現に
向けた取組



地域共生社会の実現に向けた取組

私たちは、地域の一員として、パートナーシップを大切に、共に学び合い、成長する共生社会の実現に向けて取組み、地域の発展と福祉の向上に貢献します。

人材の確保・育成・定着と
魅力ある職場づくり



人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり

私たちは、職員がやりがいを持ち続け、能力を最大限に伸ばし成長できる職場づくりをめざし、未来を見据えた人材の確保・育成を通じて職場の魅力向上に積極的に取組めます。

持続可能な法人運営



持続可能な法人運営

私たちは、安定した法人運営を継続するため、常に時代の変化に適応し、適切な経営目標の設定と進捗管理、事業の適正化（スクラップ&ビルド）等、公正・効率的な運営を推進します。

令和 8 年度事業計画

I 時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

1 個別ニーズに対応したサービスの提供及び事業展開

- (1) 個別支援の推進
- (2) 職場風土の醸成による現場力の向上
- (3) 高齢・重度化への対応
- (4) グループホーム事業の再編

2 サービスの質の向上に向けた取組の推進

- (1) 生産性向上の取組推進
- (2) 強度行動障害支援の充実・強化
- (3) 意思決定支援の推進
- (4) その他専門的ケアの推進

- ア 認知症ケア
- イ 栄養ケア
- ウ 口腔ケア
- エ 看取りケア

3 施設ごとの特色ある取組

- (1) のぞみの家(救護施設)
- (2) 自立生活訓練センター(障害者支援施設)
- (3) 地域ケア・リハビリテーション支援センター
- (4) あげぼのの家(多機能型事業所)
- (5) ことぶき苑(養護老人ホーム)
- (6) 立雲の郷

4 県施策の先導的役割の実践(県指定管理施設の取組)

- (1) 病院
 - ア 中央病院
 - イ 西播磨病院
- (2) その他施設
 - ア 職業能力開発施設
 - イ おおぞらのいえ(障害児入所施設)
 - ウ 障害者スポーツ交流館
 - エ 福祉のまちづくり研究所
 - オ ふれあいスポーツ交流館
 - カ 研修交流センター
 - キ 清水が丘学園(児童心理治療施設)
 - ク こども発達支援センター

5 虐待・不適切行為の防止、事故防止の取組強化

- (1) 虐待・不適切行為防止の取組
 - ア 遵守事項の明示
 - イ 自己評価・リーダー評価の実施
 - ウ 風通しのよい職場づくり
- (2) 事故防止の取組
 - ア アセスメントの強化による事故リスクの低減
 - イ KYT(危険予知トレーニング)の推進
 - ウ 事故事例の分析及び共有

II 地域共生社会の実現に向けた取組

1 多世代が交流できる安心拠点づくり

- (1) ふれあいの機会の創出による地域づくりの推進
- (2) 地域交流行事・施設内行事(園祭・盆踊り等)の実施

2 地域住民の健康づくり・福祉学習の支援

- (1) 地域住民の介護予防・健康維持の支援
 - ア 「生きがいデイ」等の実施(高齢者施設)
 - イ 健康増進・フレイル予防等への貢献(立雲の郷)
- (2) 多世代を対象とした福祉学習の展開

3 多様な福祉ニーズに対応したサービス提供における取組

- (1) 特別養護老人ホームにおける高齢障害者の受入
- (2) 共生型サービスの構築に向けた検討

4 地域での障害者就労支援の取組

- (1) 就労支援事業の展開
- (2) 移動販売を通じた地域の支え合いの促進(障害者施設)
- (3) 障害者就業・生活支援センター事業の実施

5 地域とのつながりを支える取組

- (1) 相談支援の充実
- (2) 地域の災害に備えた対応

III 人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり

1 多様な人材確保対策の推進

- (1) 各種制度の充実及び外部制度の活用
 - ア 介護福祉士・社会福祉士等修学資金貸与制度の創設
 - イ 職員紹介制度(リファラル採用)の推進
 - ウ リクルーター制度の推進
 - エ 各種認証制度の活用
- (2) 外国人介護人材の受入
- (3) 障害のある方の雇用促進
- (4) その他の主な人材確保に向けた取組

2 専門人材の育成・強化等の推進

- (1) 職員のキャリアアップ・専門性強化の推進
- (2) 業務に直結した資格取得等による計画的な養成
 - ア 介護福祉士
 - イ 介護支援専門員・主任介護支援専門員
 - ウ ユニットリーダー
 - エ サービス管理責任者、相談支援

- オ 強度行動障害支援の充実・強化に向けた研修受講
- カ 認知症の対応力向上に向けた研修受講

- (3) 各種資格の有効期限の確認及び更新研修等の計画的な受講(高齢者施設・障害者等施設)
- (4) 効果的な研修の実施
- (5) 大学等との継続的な連携

3 「働き方改革」の推進(人材定着対策)

- (1) 業務の効率化・負担軽減の取組の推進
 - ア DX化(デジタル・トランスフォーメーション):デジタル機器の活用を通じた業務改善・組織風土の変革)の推進
 - イ 介護テクノロジーを活用した質の高いケアの普及・定着(高齢者施設)
 - ウ 労働時間の適正な管理
 - エ 夜勤時間等の勤務体系等の検証・見直し(高齢者施設)
- (2) ハラスメント対策の推進
- (3) 職場復帰及び両立に向けた支援の実施
 - ア 仕事と育児の両立に向けた継続的な支援
 - イ 子育て・介護に係る支援制度の利用促進

IV 持続可能な法人運営

1 「中期経営方針」に基づいた効果的・効率的な法人運営の推進

- (1) ガバナンスの充実
 - ア 事業本部制による組織運営
 - イ 財務規律及び収益管理の強化
 - ウ リスク管理の取組
- (2) 事業計画の評価

2 整備計画に基づいた施設整備等及び施設建物や備品等の長寿命化の推進

- (1) 「丹南精明園」の移転整備
- (2) 施設整備及び大規模改修・施設の長寿命化等の推進

3 法人及び施設の魅力・価値の発信強化(広報の推進)

- (1) 発信する対象を明確にした訴求力の高い広報
- (2) 多様なツールの活用

● 職員現員表 ●

(R8.4.1 現在、単位：人)

施設名	職名	支 援 員 等	看 護 師	事 務 職 員	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	医 師	栄 養 士	心 理 治 療 士	心 理 判 定 員	体 育 指 導 員	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	薬 劑 師	ル ワ ー カ ー	医 療 ソ ー シ ャ ー	研 究 員	そ の 他	計
事務局				25																25
総合リハ事業本部				1				1												2
西播磨リハ事業本部				1				1												2
障害者等事業本部				3																3
高齢者事業本部				3																3
総合リハビリテーションセンター		86	189	39	71	43	18	26	8	4	6	9	9	6	6	5	199			724
管理部		32	3	15					1										30	81
総務課・保育室		3		14															11	28
救護支援課（のぞみの家）		19	1	1					1										12	34
療育指導課（おおぞらのいえ）		10	2																7	19
能力開発部		24		1		1													12	38
能力開発課（職業能力開発施設）		13		1		1													8	23
職業指導課（あけぼのの家）		11																	4	15
自立生活訓練部		25	6	2	8	5			1	1	6								32	86
自立生活訓練課（自立生活訓練センター）		19	3	1	2	2			1										21	49
地域支援課（地域ケア・リハビリテーション支援センター）		6	3	1	6	3				1									9	29
体育指導課（障害者スポーツ交流館）												6							2	8
福祉のまちづくり研究所		5		7		1												5	11	29
中央病院		180	14	63	36	18	26	6	3			9	9	6	6				114	490
総務部（管理課・経理課・医事企画課）			14																11	25
診療部								19											46	65
リハビリ療法部					59	36	18			3									12	128
看護部		176																	38	214
検査・放射線部								1					9	9						19
薬剤部															6				5	11
栄養管理部									6										1	7
地域医療連携部（地域医療連携室・医療福祉相談室）		3		1				1								6				11
医療安全部								1												1
感染対策部								1												1
スポーツ医学診療センター			1		3			1												1
子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター								2												2
西播磨総合リハビリテーションセンター		4	56	7	24	22	12	7	2	3	5	3	4	2	3				67	221
総務部		3		4								5							25	37
総務課				4															7	11
地域支援・研修交流課（研修交流センター）		3																	2	5
体育指導課（ふれあいスポーツ交流館）												5							16	21
西播磨病院		1	56	3	24	22	12	7	2	3			3	4	2	3			42	184
業務部（医事調整課）				3															4	7
診療部		1	1					4											11	17
リハビリ療法部					23	21	12			3									6	65
看護部		52																	19	71
検査・放射線部								1					3	4						8
薬剤部															2				2	4
栄養管理部								1	2											3
総合相談・地域連携室		3		1	1		1									3				9
小野起生園		12	1	4					1										30	48
小野福祉工場		3		1															51	55
出石精和園		75	4	6					4										193	282
成人寮		46	2	5					1										127	181
第2成人寮		14	1	1					1										15	32
第3成人寮		8	1						2										12	23
ひまわりの森		7																	39	46
五色精光園		69	3	5					2										104	183
成人寮		53	3	4					1										95	156
第2成人寮		16		1					1										9	27
赤穂精華園		89	5	6					3										85	188
児童寮		17	1	1															7	26
成人寮		64	3	4					2										66	139
やまびこ寮		8	1	1					1										12	23
丹南精明園		37	3	4					1										69	114
三木精愛園		41	2	5					1										76	125
清水が丘学園		22	1	3					2	14									6	48
こども発達支援センター		2	1	1		2	2	2		2									4	16
万寿の家		38	3	4		1			2										41	89
朝陽ヶ丘荘		32	3	3		1			1										52	92
たじま荘		43	5	3					1										66	118
ことぶき苑		14	2	2															15	33
あわじ荘		32	5	4			1		1										43	86
丹寿荘		48	6	4					1										54	113
くにうみの里		51	3	4		1			1										40	100
立雲の郷		16	5	2		2						2							12	39
合 計		714	297	140	97	70	33	37	31	23	13	12	13	8	9	5	1207			2709

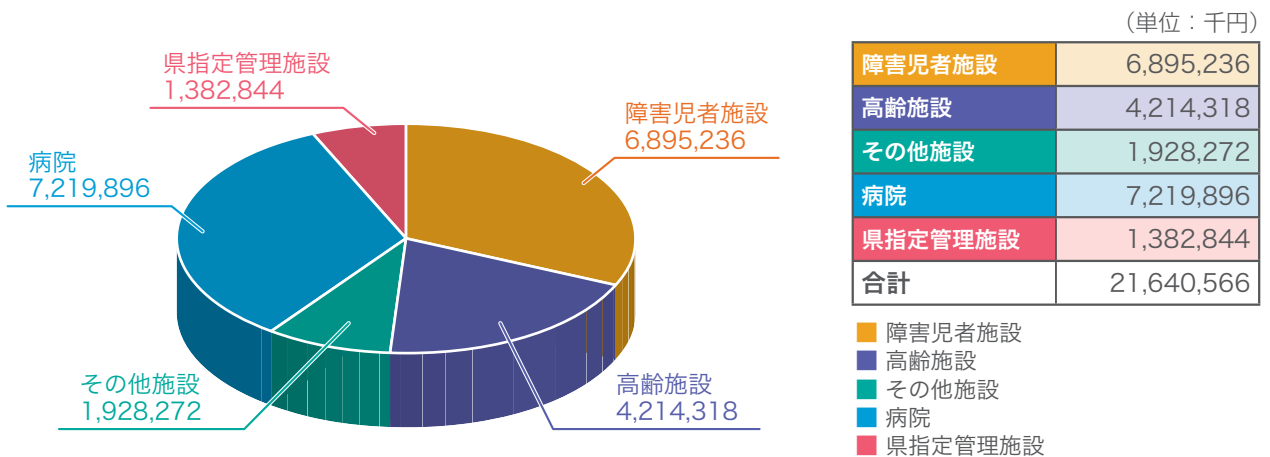
(注)2,709人の内訳 常勤職員(正規職員、契約職員等)1,861人 非常勤職員848人

● 令和 8 年度当初予算 ●

(単位：千円)

	収 入		支 出	
	勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
事業活動による収支	介護保険事業収入	4,145,089	人件費支出	12,882,923
	老人福祉事業収入	111,498	事業費支出	3,979,503
	児童福祉事業収入	192,850	事務費支出	2,318,266
	障害福祉サービス等事業収入	6,063,074	就労支援事業支出	250,002
	生活保護事業収入	375,454	利用者負担軽減額	11,253
	医療事業収入	6,782,895	支払利息支出	10,071
	指定管理料収入	1,338,089	その他の支出	5,375
	受託事業等収入	428,207		
	経常経費補助金収入	411,522		
	経常経費寄附金収入	4,116		
	義肢装具製作等収入	12,000		
	自動車訓練収入	2,701		
	保育料収入	1,692		
	能開収入	539		
	特許権実施料収入	7		
	参加費収入	63,012		
	過年度収入	9		
	その他の収入	33,210		
	借入金利息補助金収入	2,537		
	受取利息配当金収入	9,248		
就労支援事業収入	264,869			
	事業活動収入計	20,242,618	事業活動支出計	19,457,393
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	57,270	設備資金借入金元金償還支出	135,486
	設備資金借入金収入	0	固定資産取得支出	1,273,876
			ファイナンス・リース債務の返済支出	17,616
	施設整備等収入計	57,270	施設整備等支出計	1,426,978
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	482,360	長期貸付金支出	21,500
			積立資産支出	626,999
			その他の活動による支出	57,696
	その他の活動収入計	482,360	その他の活動支出計	706,195
	前期末支払資金残高	858,318	予備費支出	50,000
	収入計	21,640,566	支出計	21,640,566

令和 8 年度当初予算内訳



施設紹介

総合リハビリテーションセンター

総合リハビリテーションセンター	16
中央病院	17
福祉のまちづくり研究所	19
のぞみの家	21
おおぞらのいえ	22
職業能力開発施設	23
あけぼのの家	24
自立生活訓練センター	25
地域ケア・リハビリテーション支援センター	26
障害者スポーツ交流館	27

西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨総合リハビリテーションセンター	28
西播磨病院	29
研修交流センター	31
ふれあいスポーツ交流館	32

障害児者施設・児童心理治療施設等

障害福祉・児童福祉サービス等の説明	33
強度行動障害支援の充実・強化	34
小野起生園	35
小野福祉工場	36
出石精和園	37
ひまわりの森	39
五色精光園	40
赤穂精華園	42
丹南精明園	44
三木精愛園	45
清水が丘学園	46
こども発達支援センター	47

高齢者施設

高齢福祉サービス等の説明	48
持ち上げない介護「ノーリフティングケア」の推進	49
万寿の家	50
朝陽ヶ丘荘	51
たじま荘	52
ことぶき苑	53
あわじ荘	54
丹寿荘	55
くにうみの里	56
立雲の郷	57

その他施設

事務局	58
-----	----

総合リハビリテーションセンター

リハビリテーションにおける
兵庫県域の中核施設

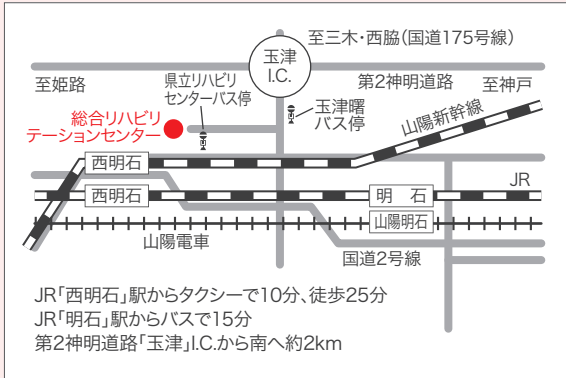
〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 TEL 078-927-2727 (代)
 FAX 078-928-7590
 E-mail info_riha@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/rihacenter/



▲ Webサイト

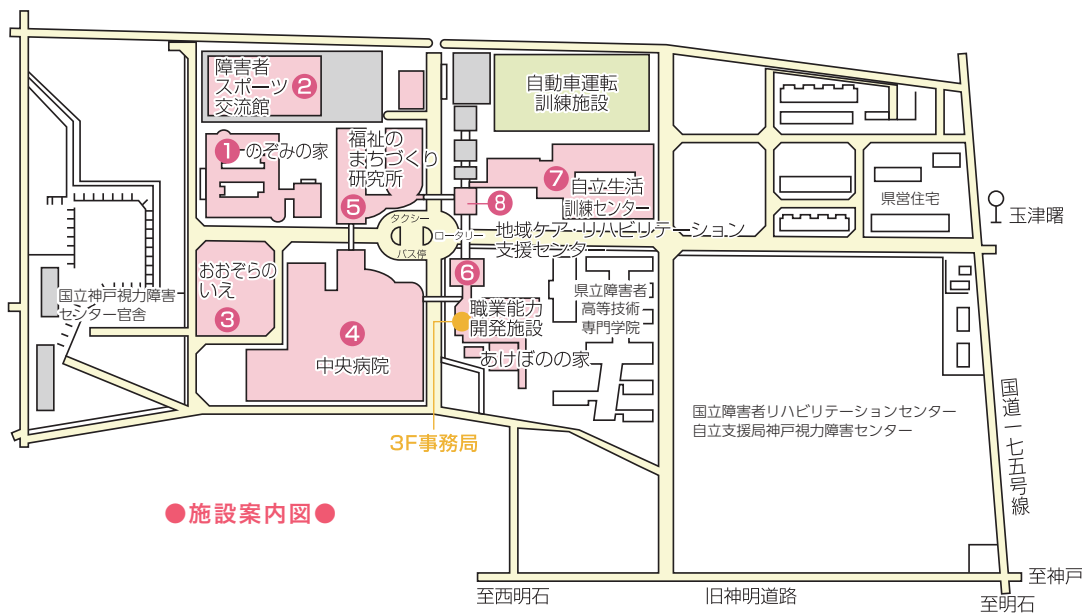


総合リハビリ
 テーションセンター



総合リハビリテーションセンターの運営理念

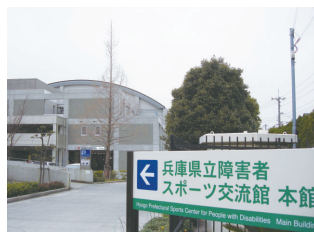
1. リハビリテーションにおける兵庫県域の中核施設をめざすこと
2. 高度で専門的なリハビリテーションを中心とした保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供し、障害者等の全人的復権をめざすこと
3. 専門的な研究・研修機能を充実し、情報提供及び人材養成を行うなど先導的役割を果たすこと



● 施設案内図 ●



1 のぞみの家



2 障害者スポーツ交流館



3 おおぞらのいえ



4 中央病院



5 福祉のまちづくり研究所



6 職業能力開発施設 / あけぼのの家



7 自立生活訓練センター



8 地域ケア・リハビリテーション支援センター

中央病院 リハビリテーションにおける 兵庫県の中核病院

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)
TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9203
E-mail info_hp@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/hospital/



▲Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください

施設案内

病床数 330床

- ・回復期リハビリテーション病棟…………… 150床
- ・障害者病棟…………… 100床
神経難病、脳卒中、高次脳機能障害
切断、脊髄損傷、泌尿器科疾患など
- ・地域一般病棟…………… 80床
骨関節疾患、スポーツ外傷
小児睡眠、小児整形疾患など

診療科目

リハビリテーション科・内科・循環器内科・脳神経
内科・整形外科・リウマチ科・小児科・神経小児科・
小児精神科・泌尿器科・眼科・歯科



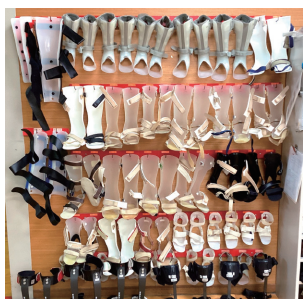
安全で質の高い先導的なリハビリテーション医療

兵庫県におけるリハビリテーション医療の中核病院として、地域で対応困難な重度の障害者を対象に高度で専門的かつ総合的なリハビリテーション医療を提供しています。

リハビリテーション医療の経験豊かな内科・脳神経内科・整形外科等の専門医、理学・作業療法士及び言語聴覚士等の専門職員が一体となったチームアプローチによる医療が特色です。

多種・多機能の装具治療が可能……………

脳卒中早期からの歩行を可能にする装具から、生活の中で用い、活動につながる装具まで、リハビリテーションの進捗に応じて、多種・多様・多機能の治療方法が行えるようになっています。



▲装具



▲リフト

子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター……

子どもの整形外科的疾患・肢体不自由・睡眠障害・発達障害の診療とリハビリテーションを行っています。小児の整形外科各種疾患に対応し、手術的治療も選択して行っています。年齢や状態にあった装具療法を提供しています。睡眠障害のために脳機能低下・体内時計の乱れ・体力低下・自律神経失調症になった子どもや、睡眠障害を伴った発達障害の子どもの入院治療にも取り組んでいます。



▲小児リハビリテーション室

スポーツ医学診療センター……………

スポーツ医学診療センターは、プロアスリート・パラアスリート・学生アスリート・スポーツ愛好家・障害者スポーツ愛好家など、スポーツを愛する方々が、外傷や障害で治療を余儀なくされた際に、「適切な診断」・「高度な治療」・「復帰に向けた最高のリハビリテーション」を実践できる施設として令和3年4月1日に開設しました。アスリートを取り巻く多くの外傷・障害・疾病に対して包括的な治療を行います。また、最新のトレーニング機器をそろえたスポーツリハビリテーション室を設置し、メディカルリハビリテーションのみならず、患部外のトレーニングやアスレチックリハビリテーションも同時に行い、アスリートの復帰に向けた治療に取り組んでいきます。



▲スポーツリハビリテーション室

地域の関係機関との連携及び患者サービスの向上……

地域医療連携室では、患者さんが安心して医療を受けられるよう、地域の医療機関や関係機関と効率的な連携を図ります。

後方支援である医療福祉相談室では、患者さんとそのご家族が入院から退院、さらに退院後の生活を通じて抱えるさまざまな心配ごとについて、医療ソーシャルワーカーや退院支援看護師がご相談をお受けし、専門的な立場から支援いたします。



カンファレンス▶

**脳血管疾患及び頭部外傷患者並びに脊髄損傷等の
重度障害者へのリハビリテーション医療**

脳血管疾患・頭部外傷・脊髄疾患などにより運動麻痺をはじめとする後遺症の回復や、日常動作の改善・向上をめざします。医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士といった、各職種がチームとなり、在宅復帰・社会復帰を実現するまで、段階に合わせて適切なサポートを行います。



人工関節置換術等の手術医療

変形性股関節症や膝関節症などに対する人工関節手術、リウマチの患者さんに対する関節手術や人工関節手術、靭帯損傷などのスポーツ障害に対する手術、頸椎や腰椎などの脊椎疾患に対する手術を行っています。

また、平成28年11月からは「人工関節センター」を設置し、膝や股関節の疾患に対する人工関節置換術とそれに対応した効果的なリハビリテーションを、患者さんニーズに応じて積極的に推進しています。



神経難病等への対応

パーキンソン病や症候群などの神経難病、ギラン・バレー症候群や慢性炎症性脱髄性多発根神経炎などの末梢神経疾患に対し、神経筋生検などの病理学的検査、脳波・誘発筋電図・脳波などの神経生理学的検査、CTやMRIなどの画像検査を実施し、診断精度の向上と治療・リハビリテーション方法の改善に取り組んでいます。



高次脳機能障害のリハビリテーション

頭部外傷の後遺症などによる高次脳機能障害に対し、作業療法士及び言語聴覚士によるリハビリテーション、心理判定員による経過観察評価とリハビリテーション等を行うとともに、総合リハビリテーションセンター内の社会・職業リハビリテーションとも連携し、在宅復帰に向けた支援を行っています。



泌尿器疾患への対応

脳卒中や脊髄損傷などの神経疾患に伴う排尿障害や性功能障害に対する診療・相談などを行っています。また、女性の尿漏れや排尿障害、膀胱脱などに対する専門外来として、女性排尿ケア外来を行っています。

県民公開講座

当院では、医師をはじめとする医療従事者が講師となり、県民の皆様を対象とした公開講座を開催しております。

医療や福祉についての理解を深めていただくことを目的として、毎年さまざまなテーマで実施しています。



患者さん向け教室

糖尿病に関する「生活習慣病を学ぼう会」、関節リウマチに関する「リウマチ教室」及び「脊髄損傷者の性機能に関する講習会」を主に入院患者さんを対象として実施しています。



SIG

当院では、病院職員の診療技術の向上および研究活動の推進を通じて、職員一人ひとりの働きがいを高める取り組みの一環として、Special Interest Group (以下「SIG (シグ)」)を設置いたしました。

SIGとは、組織内で共通の関心を持つ特定領域について、知識・研究成果・技術などを共有するために設けられたコミュニティです。メンバー同士が協力しながら、専門分野における情報交換や課題解決の方法を探求していきます。今後も、病院として職員の活動を積極的に支援し、より良い医療提供につながるよう努めてまいります。

● 職員 Voice ● 看護師 / 川上 知夏



当院の4階東病棟では、主に脊髄損傷や四肢切断の患者さんが機能回復や義手義足訓練を目的として入院されています。退院後の生活を見据えながら、機能拡大や残存機能を活かせるよう多職種で連携して支援を行っています。また、泌尿器科の術前術後の看護や、自己導尿の獲得、排便コントロール、ペリスティーンの教育入院等も行っていきます。専門性の高い看護にやりがいを感じています。

福祉のまちづくり研究所 人ファーストとイノベーションで未来を築く

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代)
https://www.assistech.hwc.or.jp/



▲Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください



ユニバーサル社会の実現をめざして

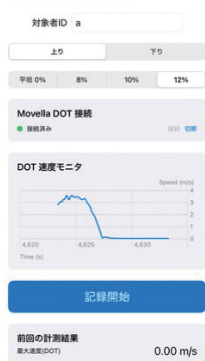
福祉のまちづくり研究所では、病院や福祉施設に隣接する立地環境を活かし、現場ニーズに基づいたさまざまな事業に取り組んでいます。全ての方が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮できる社会の実現へつなげていきます。

研究開発

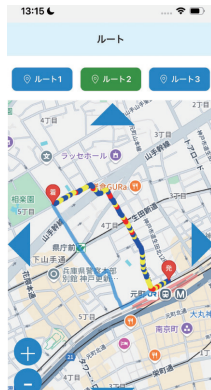
医療現場（病院）や福祉現場（福祉施設）と連携して、障害のある方や高齢の方、その方々を支援する方の声を取り入れながら、生活支援や介護予防などに関する様々な機器・システムの研究開発に取り組んでいます。また、研究成果物の実用化や社会実装をめざし、企業や関連団体との連携を進めています。

車椅子使用者のための経路検索アプリ、AI・IoTを取り入れた身体機能を評価する機器、僅かな随意動作で家電を操作する機器などの開発のほか、ロボット技術を活用した健康長寿を実現する取組として“RoboWELL”を展開しています。

車椅子介助計測



▲車椅子速度計測用アプリ



▲地図アプリ「なび坂」



▲フレイル評価椅子
(自治体等で実証実験中)



▲RoboWELL キャラクターと RoboWELL 体操 Youtube 動画へのリンク



▲坂道での移動介助実験の様子



▲顔の動きで家電を操作するアプリ



▲歩き方の評価 歩行パターンの評価

○義肢装具等の製作

義肢装具士が、主に子どもの筋電義手(※)の製作適合を行っています。

※「筋電義手」とは、筋肉が動くときに発生する微弱な電流を感じて動かすことができる電動の義手です。



○テクニカルエイドサービス

福祉用具は、使う人や使用する環境に応じて適切に適合させることが大切です。福祉用具展示ホールの展示品や専門的な計測装置を用いて、使いやすい福祉用具の適合を支援するテクニカルエイドサービスを実施しています。



○小児筋電義手バンク

小児筋電義手バンクは、子ども用の筋電義手の普及を目的として設立されました。

兵庫県を始め、全国各地の多くの皆様から温かなご厚意をいただいております。寄附金は筋電義手を必要とするお子様への訓練用義手の無償貸出しや、小児筋電義手の訓練を行う人材の育成などに活用しています。



介護テクノロジー等の普及推進

●介護テクノロジー等の開発支援

「ひょうご介護・医療ロボット開発支援窓口」を設置し、企業に向けて福祉用具・介護テクノロジー等の開発コンセプト等の相談対応や補助金・既存製品等の情報提供、機器に対するアドバイス支援を行っています。独自の事業として、専門家による開発試作品の評価事業も実施しています。また、「ニーズ・シーズ 介護ロボサロン」では、利用者様と介護テクノロジー等の開発企業との出会いの場の提供や、介護現場の課題を発信するセミナーなどを開催しています。



▲介護ロボット等の評価（イメージ）

●介護テクノロジー等の導入支援

兵庫県から委託を受けて「ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター」を設置し、介護の質や業務効率向上のための介護テクノロジー・ICT 機器導入に関する相談対応、最先端機器や補助金などの情報提供、導入機器を効果的に活用するための導入支援研修を開催しています。また、導入機器の選定から使用方法の伝達までのきめ細かい伴走型コンサルテーション支援も行っています。



▲伴走型コンサルテーション支援

●介護テクノロジー等に関する情報発信

福祉用具展示ホールでは「見て・触って・体験する」をテーマに、代表的な介護テクノロジー約 40 点を含む約 630 点の福祉用具等を常設展示するとともに、企画展示を実施しています。また、最先端の介護テクノロジーや機器連携を体験できる「スマート介護テックゾーン」を設置しました。心身機能・住環境に適した福祉用具の選定や住宅改修の支援及び福祉・介護に関する相談・情報提供を行っています。どなたでも無料でご来場いただけます。（年末年始を除く平日 9：00～17：00）



▲スマート介護テックゾーン

介護・障害福祉サービス等に関する研修

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりの一環として、高齢者、障害児・者に関する福祉事業に携わる専門的人材の育成を目的にさまざまな研修を実施しています。兵庫県から委託を受けた法定研修のほか、独自に、利用者様・職員の安全で安心な環境・職場づくりのための介護技術の習得に関する研修なども開催しています。



▲相談支援従事者初任者研修



▲介護技術スキルアップ研修



●職員 Voice ● 開発指導員 / 石田 あや

福祉のまちづくり研究所は、高齢者や障害のある方が住み慣れた地域等で安心して過ごせるよう、福祉施設で働く皆さんをお支える施設です。研修受講者の方から「認知症や障害のある方の支援方法を学び、仕事の負担が軽くなった」「利用者様がよく笑うようになった」との報告が届き、私たちが日々学びながら大きな喜びとやりがいを感じています。

のぞみの家 夢と潤いのある生活をめざして

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9275

E-mail info_nozomi@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/nozomi/



▲ Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください



施設案内

救護施設 …………… 入所 100 名

自立をめざす施設

生活保護法第 38 条に基づく救護施設で、さまざまな障害があり地域においてひとりで生活することが困難なため保護を必要とされる方々を受け入れ、日常生活の自立に向けて援助・介護などのサービスを提供しています。

また、社会のニーズに応えられる救護施設であるために、地域のセーフティネットの一翼として精神病床からの退院者、矯正施設等からの退所者、ホームレス等の社会的支援を必要とする方々を受け入れ、地域生活への移行支援の充実と自立に向けた支援を積極的に実施しています。

地域での居宅生活をめざして……………

● 居宅生活訓練事業

サービスの提供により生活力が向上された利用者様が地域での生活へと移行を進めるため、福祉事業所等と連携し近隣のアパート等を借り上げ、居宅生活に必要な訓練を実施し在宅生活につなげていきます。



▲調理実習

社会生活力向上のために……………

● 社会生活力プログラム

毎週木曜日に、利用者様の社会生活力向上のため、『社会生活力プログラム』を実施しています。健康、金銭管理、コミュニケーション等テーマを決めて、グループワークを中心に取り組んでいます。テーマに応じて、自分の意見を整理しながら発表したり、人の意見を聞いたりすることで、自分自身の生活を振り返り、社会で生活する力を付けていくことを目標としています。



▲掃除の仕方



▲地域移行プロセスシートの活用

潤いのある生活のために……………

● 日中活動の充実

日中の時間を利用して、緩衝材の袋詰めや中央病院の屋外リハ訓練場の清掃等を作業として行っています。

多くのボランティアの方々に、生花クラブ・音楽クラブ・セラピードッグ・茶話会のお手伝い等を協力していただいています。

また、利用者様と職員がともに楽しむ夏祭りや、災害等に備えた防災訓練を定期的に行うなど、いつまでもいきいきと潤いのある生活が送られるようさまざまな取組を進めています。



▲外部作業



▲夏祭り



▲防災訓練



▲生花クラブ

● 職員 Voice ● 支援員 / 緒方 美咲



高齢化や独居世帯の増加に伴いセーフティネットとしての救護施設における社会的役割はますます大きくなっています。のぞみの家においても各種生活プログラムを通じて利用者様の自立を支援するだけでなく、セラピストと連携したりリハビリ訓練、地域医療機関との連携、居宅生活訓練など、地域ニーズに対応できる支援の提供に努めています。

■ おおぞらのいえ 一人ひとりの個性を大切に、 笑顔があふれるみんなのいえ

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9253

E-mail oozora@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/ozora/



▲ Webサイト

施設案内

障害児入所施設 20 名
短期入所 4 名
日中一時支援 (日帰り利用)
＜神戸市・明石市指定＞ 1 ～ 2 名

障害のある子どもたちを支援する施設

養護性の高い肢体不自由児を主として受け入れ、保護するとともに、温かい家庭的な雰囲気をもった生活の場を提供し、子どもたち一人ひとりの自立に向けた支援を提供しています。



総合リハビリ
テーションセンター

医療 (訓練) との連携.....

中央病院 (小児整形外来) の処方に基づく訓練を受けています。また、日常生活場面では、支援員や看護師が体力づくりや機能維持、心身の健やかな成長を促す支援に努めています。セラピストとのカンファレンスも実施しています。

教育との連携.....

おおぞらのいえの入所児童は、併設された兵庫県立のじぎく特別支援学校おおぞら分教室 (幼稚部～小学部)、中学部からはスクールバスで本校に通学します。施設と学校で定期的にカンファレンスを実施し、個々の状況に応じた支援を行っています。



▲歩行訓練



▲バラスポーツ教室



▲登校の様子



▲運動会 (学校)

地域で暮らす障害のある子どもと

家族への支援.....

●短期入所

身体等に障害のある児童を短期間預かり、入浴・排泄・食事の介護等を行います。

●日中一時支援 (日帰り利用)

神戸市・明石市の指定を受け、日帰りのショートステイを提供しています。



▲行事 (お花見)



▲行事 (調理実習)



▲外出練習

● 職員 Voice ● 支援員 / 笠井 美宙



おおぞらのいえは主に肢体不自由児が生活をしている施設です。子ども達は、理学療法や作業療法、言語聴覚等の訓練を受けて心身の成長や身体機能の維持、体力向上に努めています。

自立に向けて保護者や関係各機関と連携しながら、一人ひとりに寄り添い、利用者様本位の支援ができるように心がけています。そして、これからもチームの職員と協力しながらより良い支援をしていきたいです。

職業能力開発施設

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)
TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9223
E-mail noukai@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/noukai/



▲ Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください



障害のある方の『働きたい』をもっと、
『働き続けたい』をずっと・・・

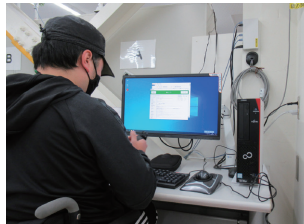
職業能力の評価・開発訓練

障害のある方が、職業的可能性を見だし、働く場を得てその生活を継続できるよう支援していくことを目的に設置された、兵庫県独自の施設です。科学的な評価システムによる職業能力の評価と、作業環境を工夫した開発訓練、職場実習、定着支援など、一連の就労支援サービスを提供しています。

幅広い視点の評価と実務に向けた訓練

● 職業評価・訓練

ライン作業やピッキング作業などのワークサンプル（作業標本）をはじめ、事務作業、パソコン操作等、さまざまな視点から就業に向けて必要とされる作業能力や労働生活習慣の評価をし、適切な進路や訓練目標の設定につなげています。また、必要に応じて反復的な模擬訓練から実践的な訓練も行っています。



▲ 評価ワークサンプル

● 在校生職能評価

特別支援学校等の在校生を対象に、2～4日間の日程で現状の能力や課題を評価し、適切な進路や訓練目標の設定につなげています。県内の、多くの特別支援学校等に利用いただいています。

さまざまな事業で、 全県の就労支援の推進を担って

● 障害者雇用・就業支援ネットワーク

障害者雇用推進に向けて、就労支援関係機関から当事者団体、事業主から労働組合までを含め、全県的に連携を進めていくシステムの事務局を担当しています。

● ひょうごジョブコーチの養成・登録派遣

障害者の職場定着の充実を図るため、県独自のジョブコーチの養成、登録、派遣を行っています。

● 高次脳機能障害のある方の評価・訓練の実施

高次脳機能障害のある方の職能評価や、開発訓練にて、より実践的な訓練を行っています。

● 障害者しごと体験

就職を希望する障害者に就労体験や職場見学等しごと体験の機会を提供するために、受入企業（協力企業）の開拓・確保から、しごと体験の実施調整等を行っています。

● 重点分野（清掃・介護）における就労促進

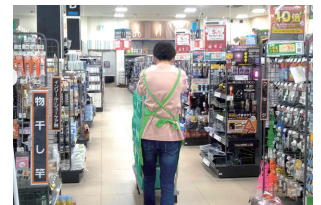
就労に必要な基礎知識と技術習得を専門家から教わる研修を実施しています。

● 障害福祉サービス事業所の工賃向上支援

企業等を訪問し、障害福祉サービス事業所が受注する仕事の開拓を行っています。



▲ 障害福祉サービス事業所の工賃向上支援



▲ 障害者しごと体験



▲ 重点分野（介護・清掃）
における就労促進



▲ ひょうごジョブコーチ養成研修

その他の事業

- ビルメンテナンス技術習得訓練事業
- 職業ガイダンス
- 就労移行支援事業（就労アセスメントのみ）
- 就労選択支援事業



● 職員 Voice ● 支援員 / 草田 富紀

障害のある方などの職業リハビリテーションに携わる中で、利用者様がこれまでできなかったことを達成できた瞬間に大きな喜びを感じています。また、代償手段や環境調整を提案し、「これならできそうです」という言葉をいただけることが私のやりがいです。これからも利用者様とともに『どうすればできるか』を考えていきたいと思えます。

あけぼのの家 障害のある方々の「働く」を応援

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9228
 E-mail info_akebono@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/akebono/



▲ Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください

多機能型事業所

就労移行支援 …… 10名 就労定着支援
 就労継続支援B型 …… 45名



ポークちゃん

障害者の就労を応援

障害のある方に働く場を提供し、自立した日常生活と社会経済活動の参加を応援するとともに、企業等に就職して働き続ける力をつける訓練など、個々のニーズに寄り添ったさまざまな就労支援サービスを提供しています。



総合リハビリ
 テーションセンター

高工賃をめざして……………

● 就労継続支援 B 型事業

障害のある方々の働く場を提供し、高工賃の支給をめざし、さまざまな生産活動支援を行っています。

また、個別支援の必要な方や段取り・手順が理解できる方など、一人ひとりに合わせた作業の仕方を工夫しています。

職員食堂（キッチン・アケポーン）のランチやパン、弁当の製造販売、企業から受託した組立作業、病院の植栽管理、総合リハビリテーションセンター内の清掃等、多様な活動機会の提供を行っています。

一般就労を目指す方には、実務選択型ステップアップ就労コース（B型2年+就労移行2年）を利用していただきます。



▲ 軽作業



▲ 清掃作業



▲ 座学



▲ パン製造・販売
 (焼きたてパン AKE-BUONO)



▲ 食品加工
 (キッチン・アケポーン)

一般企業への就職支援……………

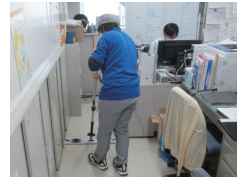
● 就労移行支援事業

企業への就職を希望する方に、就労に向けて必要な知識、能力の向上を図れるように評価、作業訓練、求職活動、職業マッチング、職場定着支援を行っています。

病院リネン業務や特別養護老人ホームでの施設外就労などの実践訓練、ルールやマナーをグループワークを通じて学ぶことで働き続ける力を養います。



▲ 施設外就労



▲ 作業訓練

就労を長くつづけるために……………

● 就労定着支援事業

就労の継続を図るために企業等との連絡調整や就労に伴い生じる課題解決に向けて必要な支援を行っています。



▲ 面談場面

その他の事業……………

- 実務選択型ステップアップ就労コース（B型・就労移行一体型）
 就労継続B型2年+就労移行2年の4年の訓練により、医療や介護現場の補助スタッフとして働くための力を身につけ、一般企業への就労をめざすコースです。
- オープン day
 休日の活動支援等を目的とした「オープン day」の実施

● 職員 Voice ● 支援員 / 松阪 ゆうこ



あけぼのの家では就労継続支援B型、就労移行支援、就労定着支援を行っています。居場所を求め、工賃を増やしたい方、就職を目指す方など利用目的もさまざま、幅広い年齢の方々にご利用頂いています。利用者様に話しかけてもらいやすい職員を目指し、望まれる働き方を支援していけるようになりたいと思っています。

自立生活訓練センター

多彩な訓練プログラムを提供し
あなたのめざす『社会復帰』を支援します!!

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)
TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9229
E-mail info_jiritsu@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/jiritsu/



▲ Webサイト

アクセスは16ページをご覧ください

障害者支援施設

施設入所支援 116名
自立訓練(機能訓練114名・生活訓練18名)・・・132名
短期入所



社会復帰をめざし、ニーズに合わせた自立訓練を支援

自立生活訓練センターは、『ともに頑張る仲間がいます。あなたなりの自立をめざして…』をモットーに、身体に障害のある方や高次脳機能障害のある方に対して、社会復帰をめざした自立訓練(社会リハビリテーション)を行っています。

利用者様のニーズに応じた訓練メニューを選定し、訓練・評価・生活支援を通し、身体能力・社会生活力などを向上させ、職場や学校、家庭など、地域社会へ復帰するために必要な機能の回復を図ります。

機能・体力の向上、自立した生活をめざして.....

●自立訓練(機能訓練)

車椅子操作訓練、立位歩行訓練、坂道訓練などを通して、体力や移動能力の向上を図るとともに、障害者手帳を利用した公共交通機関を利用する訓練を行います。また、日常生活動作の自立に向けた練習や単身生活に向けた調理訓練など一人ひとりのニーズに合わせた訓練を実施しています。さらに、障害者スポーツ交流館を利用したマシントレーニングやさまざまなレクリエーションスポーツを行い、障害者スポーツへの参加も支援しています。



▲応用的な歩行訓練

●自立訓練(生活訓練)

病気や事故の後遺症として高次脳機能障害(注意障害・記憶障害・遂行機能障害・失語症等)を有する利用者様に集団プログラムを実施しています。また、家族との協働により効果的な対応方法を検討し、その成果を施設や地域での生活につなげていきます。



▲単身生活シミュレーション

障害者自動車運転相談センター.....

●自動車運転評価・訓練

障害のある方の自動車運転操作能力を評価する「試乗適性評価」、自動車運転の「習熟訓練」を行い、移動手段としての実用性を見極めます。脊髄損傷、左右片麻痺など障害特性に合わせた改造車を使用でき、自家用車の選定や改造、免許更新時の手続き等に関するアドバイスも実施しています。また、近隣教習所と連携し、自動車運転免許の新規取得に向けて支援しています。



▲自動車操作訓練

社会復帰に向けて.....

▼住宅訪問による改修案の提案

●利用者様個々へのアプローチ

復学、復職、就労、単身生活など、利用者様個々の目標は異なります。それぞれの状況に合わせたプランを立て、よりスムーズな社会復帰につながるよう支援しています。



▲復職に向けた通勤練習

その他の事業.....
介助犬・聴導犬の認定審査事業



●職員 Voice ● 支援員 / 坂本 珠悠



自立生活訓練センターは、脊髄損傷や片麻痺、高次脳機能障害といった障害のある方々を対象としている入所、通所、短期入所がある障害者支援施設です。身体・高次脳機能面のプログラムを提供し、利用者様の自立生活や社会復帰をめざしています。また、通常プログラム以外に外出訓練や公共交通機関の利用訓練、調理訓練や自動車運転を行うことができます。自己実現に向けた支援をめざしていきます。

地域ケア・リハビリテーション支援センター

住み慣れた地域で安心した暮らしを全力で支援します

事業所・窓口

- ・兵庫県地域リハビリテーション支援センター
- ・高次脳機能障害相談窓口
- ・障害者相談支援センター
- ・訪問看護ステーション
- ・在宅ケアステーション

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9299

E-mail consult_reha@hwc.or.jp

<https://www.hwc.or.jp/rihacenter/sougousoudan/>

アクセスは16ページをご覧ください



▲Webサイト



地域ケア・リハビリテーション支援センター

地域生活における相談及び支援を行う総合窓口

地域ケア・リハビリテーション支援センターでは、高齢者や障害者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、看護師、リハビリスタッフ、相談支援専門員、訪問介護員など多職種が有機的に連携し、トータルな医療・福祉サービスを提供しています。

総合リハビリ
テーションセンター

障害者の地域生活を全力で支援！

●たまつあげぼの障害者相談支援センター

神戸市西区にお住まいの障害児や障害者とその家族等との電話、来所、訪問等による相談を行っています。また、西区自立支援協議会の事務局でもあり皆様がその人らしい生活が送れるよう地域の仕組みづくりを行っています。



▲電話等の相談支援

県下の地域リハビリテーションを推進します！

●兵庫県地域リハビリテーション支援センター

全県支援センターとして県下に9箇所ある圏域支援センターとともに地域リハビリテーションの推進体制づくりと、市町や介護サービス事業所への専門職員派遣等により地域包括ケアシステムの推進に取り組んでいます。



▲地域での介護予防の取組

一人ひとりの心の想いに真摯に向き合う！

●総合リハ高次脳機能障害相談窓口

脳外傷や脳疾患などが原因として起こる高次脳機能障害のある方を対象に、医療・福祉サービス、社会保障制度、就労・就学に関する相談を行っています。ご本人の状況の把握・社会資源等の説明、必要な関係相談機関との連携を行っています。



▲相談窓口のパンフレット

暮らしの「安心」サポーター！

●総合リハ訪問看護ステーション

自宅等で療養生活をしている方を対象に、看護師や理学療法士、作業療法士等が訪問し、ご本人やその家族に対して、生活の質を高めるためのサービス提供を行っています。また、利用者様の暮らしの安心をサポートするために、各職種が常に連携して、ケース検討会議を重ねています。



▲訪問に出るスタッフ

自宅での自立生活をサポート！

●総合リハ在宅ケアステーション

私たち訪問介護員は、利用者様が住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活が継続できるようサポートしています。当センターの特性を活かし、多職種との連携を図りながら障害を持つ方に対し「できること」を見つけ、「したいこと」を支える自立支援の視点を大切にし、利用者様一人ひとりに寄り添った支援に取り組んでいます。



▲買い物支援の様子

● 職員 Voice ● 心理判定員 / 土井 陽子



地域ケア・リハビリテーション支援センターは、高齢者や障害児・者、その家族含めすべての人が住み慣れた場所で安全にその人らしい生活を継続できるよう、訪問看護・訪問介護、高次脳機能相談窓口、障害者相談支援センター、兵庫県地域リハ支援センター事業を行っています。当事者やご家族が抱える不安に寄り添い、生活や社会参加に向けた支援を多職種と連携しながら進めています。

障害者スポーツ交流館 挑戦したい気持ち、この一歩から！ パラスポーツの扉がここに開かれる

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 代 FAX 078-927-8022

E-mail kouryukan@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/kouryukan/

アクセスは16ページをご覧ください



▲ Webサイト



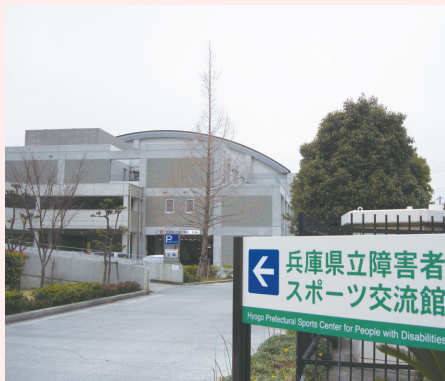
▲ LINE



▲ Instagram



▲ X



スポーツを通じた健康づくりと交流の場を提供

平成 18 年 10 月に開催された、「のじぎく兵庫大会（全国障害者スポーツ大会）」にあわせ、県下障害者スポーツ振興の中核拠点として開設されました。主な事業は、健康の維持増進、競技力向上、社会参加の促進等を目的に各種スポーツ大会や教室、社会貢献事業等に関係機関との連携を図りながら開催しています。また、KOBE2024 世界パラ陸上競技選手権大会の開催を契機として、障害の有無や年齢に関わらず誰もが共に楽しめるユニバーサルスポーツの推進、出前スポーツ教室などを通じた県内・各地域における障害者スポーツの普及にも取り組んでいます。

すそ野の拡大

スポーツ大会、教室や体験会等を通じて、スポーツ人口の増加を図ります。

卓球競技練習会・交流会▶

選手の育成強化

各種大会や強化練習会を開催し、個人、団体の育成強化を図ります。



◀ ボッチャ競技練習会・競技会



▲ 体育指導員による講座

社会貢献・ 情報収集と発信

大学や関係機関と連携し、パラスポーツの講座や啓発事業を実施しています。



▲ 教室風景

出前パラスポーツ教室

スポーツの楽しさを、もっと身近に。「出前パラスポーツ教室」は、誰もが参加できる”体験型”のスポーツプログラムです。専門の指導者が学校・地域団体・企業など、あなたの場所へ出向き、パラスポーツの魅力をわかりやすく紹介します。

障害者スポーツ指導者、ボランティアの養成

障害者スポーツの発展を支える人材育成に取り組みます。

兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会▶



施設の概要

1 階…駐車場(120台)

2 階…アリーナ(バスケットボールコート2面分)

障害者スポーツに配慮した設備環境になっており、下記のようなスポーツの実施が可能となっています。

- ・バドミントンコート 6 面
- ・ボッチャコート 8 面
- ・シッティングバレーボールコート 4 面
- ・フライングディスクアキュラシー 10 サイトなど
- ・ツリークライミング (国内初の設備を設置)

3 階…トレーニング室

(筋力トレーニングマシン 11 台、フリーウエイト 1 台 (車椅子対応)、有酸素系マシン 10 台、ビジョントレーニングマシン 1 台等)

- ・フリークライミングボード
- ・観戦スペース (200㎡)

○ 開館時間 9:00 ~ 21:00
(日曜日は 17:00 閉館となります)

○ 休館日 祝日を除く毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合、翌日が振替休館)、
12/29 ~ 1/3

※施設のメンテナンス等により臨時休館日を設ける場合があります。



▲ ツリークライミング



● 職員 Voice ● 体育指導員 / 伊木 愛子

障害者スポーツ交流館は、健康体力の維持増進と利用者様相互の情報交換であるコミュニティスポーツ施設として、障害のあるお子さまからご高齢の方まで、多くの方にご利用いただいています。パラスポーツ体験教室をはじめ、出前スポーツ教室、各種大会なども開催しています。応援やボランティアとしての参加も大歓迎です。スポーツの魅力と感動を一緒に体感しましょう。

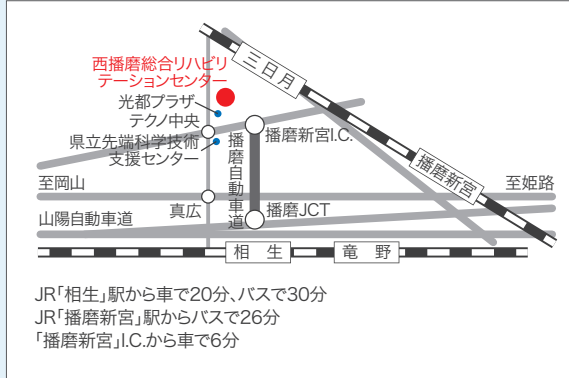
西播磨総合リハビリテーションセンター

豊かな緑と自然に包まれて地域とともに歩み、成長する総合リハビリテーション

〒679-5165 たつの市新宮町光都 1 丁目 7-1
 TEL 0791-58-1050 (代)
 FAX 0791-58-1070
 E-mail info_nishiharima@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/nishiharima/



▲Webサイト

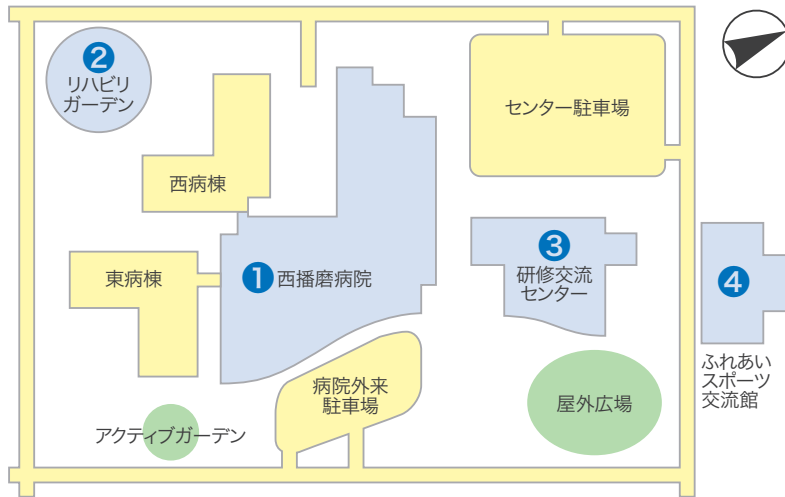


障害者・高齢者の自立と社会参加の支援を

兵庫県西部の豊かな自然に囲まれ、人と自然が調和する播磨科学公園都市に、西播磨病院、研修交流センター、ふれあいスポーツ交流館（体育施設）の3施設を設置し、障害者や高齢者の自立と社会参加の支援のためのリハビリテーションサービスを提供しています。西播磨病院では、従来のリハビリ療法に加え、音楽療法や園芸療法の多様なリハビリテーションを提供、研修交流センターでは、障害者や健常者の共生の場の提供と地域の福祉ニーズに応えるために、研修や地域との交流等を実施、ふれあいスポーツ交流館では、障害者スポーツ等の普及に取り組んでいます。

西播磨総合リハビリテーションセンター

●施設案内図●



西播磨病院 チーム医療をモットーに 質の高いリハビリテーションをめざします

〒 679-5165 たつの市新宮町光都 1 丁目 7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050 代 FAX 0791-58-1071

E-mail info_nishiharima@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/nishiharima/hospital/

アクセスは28ページをご覧ください



▲ Webサイト



施設案内

病床数

一般病床 100 床
 (・ 回復期病棟 50 床)
 (・ 障害者病棟 50 床)

診療科目

内科・脳神経内科・循環器内科・整形外科・
 もの忘れ外来・リウマチ科・泌尿器科・
 リハビリテーション科・眼科・歯科

西播磨病院は
日本医療機能評価機構認定病院です

本体審査

病院機能評価 3rdG:Ver.2.0



付加機能審査

リハビリテーション機能 (回復期) Ver1.0

患者本位のサービス提供

早期の在宅復帰をめざした集中的・効果的なりハビリを提供するため、休日においても個別訓練を実施するとともに、退院後も安心してリハビリが受けられる介護保険による通所リハビリテーションを実施しています。

運営理念および基本方針

● 運営理念

地域とともに歩み成長するリハビリテーション専門病院をめざします。

● 運営基本方針

1. 先進的で個別的なりハビリテーションサービスを提供します。
2. 早期に家庭へ復帰し、地域でその人らしい生活ができるようめざします。
3. 情報を共有し、安全・安心で患者と家族本位のチーム医療サービスを提供します。
4. 人間性豊かで専門技術に優れたリハビリテーション人材の育成に努めます。

先進的・特徴的な取組

● SPECT-CT 検査

体内に注入した RI (放射性同位元素) の分布状況を断層画面で見る検査のことです。

従来の CT では表せなかった血流量や代謝機能の情報が得られるため、特に脳血管障害や心疾患の診断で威力を発揮します。



● 基準嗅覚検査

5 種類のおいを嗅いで、においを感じることができるか、識別することができるかを調べます。



● 表面電気刺激装置

筋肉を電氣的に刺激して、運動の回復を図る訓練を取り入れています。



● 失語症外来

一定期間を経過しても、医師が必要と認めた方に対して、専門訓練やフォローを行っています。



● MCI 教室

「MCI」は正常と認知症の中間の状態です。MCI の方やご家族がさまざまな分野の専門家から学べる場を提供しています。



地域での生活を支える医療サービス.....

●短時間通所リハビリ
(対象：介護保険の認定者)

訪問調査により、生活状況を踏まえた上で、必要なリハビリを行います。



●認知症疾患医療センター
認知症の予防から相談、診断、リハビリまで専門スタッフによるサポートを行っています。

●神経難病リハビリテーションセンター

神経難病リハビリテーションに関する「治療・研究」を中心に、「研修・養成」、「情報提供」及び「相談」を一体的にサービス提供します。



▲RDD (世界希少・難治性疾患の日)

●総合相談・地域連携室

生活上の不安や心配ごとに対して相談に応じ、より良い解決方法が見つかるようお手伝いします。

個別的なリハビリテーション.....

当院では、理学療法、作業療法、言語聴覚療法によるリハビリテーションを、回復期病棟を中心に365日体制で実施しています。このほか、音楽療法、園芸療法や認知リハビリテーションなど多様な取組を進めています。



▲歩行練習

▲発声練習

▲電動車椅子練習

▲上肢の機能訓練

▲食事練習

▲更衣練習

▲自動車運転評価

▲摂食嚥下訓練

▲高次脳機能評価



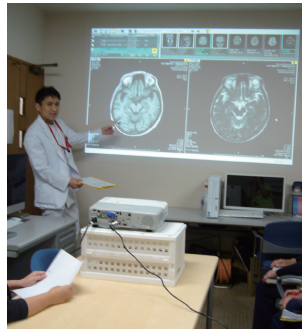
▲音楽療法



▲園芸療法

多様なニーズへの対応.....

病棟生活がリハビリの場として意欲を高められるように働きかけ、個別性を重視した適切な援助を展開しています。認定看護師による看護師相談をしています。



▲リエゾン回診



▲パーキンソン患者さんのパーキンソン塾



▲看護相談



▲嚥下体操

県民公開講座.....

地域住民に向けて、難病等疾患の正しい理解とリハビリテーション西播磨病院の取組を知っていただけるよう、公開講座を開催しています。



●職員 Voice ● 理学療法士 / 尾島 康太



西播磨病院は自然豊かな環境の中、職員一人ひとりが思いやりの心を持ち、患者さんに寄り添った関わりを大切にしています。私たちは脳卒中や神経難病などの方に対し、最新の根拠に基づいた専門性の高いリハビリテーションを提供できるよう研鑽を重ねています。今後も「リハビリなら西播磨病院」と地域の皆様に信頼していただけるように、一丸となって励んでまいります。

西播磨総合リハビリテーションセンター

■ 研修交流センター

〒 679-5165 たつの市新宮町光都 1 丁目 7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050 代 FAX 0791-58-1070

E-mail hrn_complaza@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar_exchange/

アクセスは28ページをご覧ください



▲ Webサイト



『実践に役立つ研修』と『地域の方々の相互交流』
を通じた安心できる生活環境づくりの支援



西播磨総合リハビリ
テーションセンター

情報発信と地域支援の推進

リハビリテーションや福祉に関する広範な領域の研修を実施し、リハビリ・福祉施設関係職員の知識や介護技術の向上に努めるほか、福祉用具展示ホールでの用具に関する情報提供や相談の対応、地域住民を対象とした各種の交流事業の実施およびセミナーの開催などを通じてさまざまな支援や交流を行っています。

生活を支援する用具の展示

約 360㎡の広さをもつ福祉用具展示ホールでは、車椅子・ベッド・杖・靴などのさまざまな福祉用具約 700 点を展示しています。在宅でのより良い生活を支援するために、最新情報の提供や適切な福祉用具の選定ができるようセラピストなど専門職と連携し、相談業務を行っています。



▲防災をテーマとした企画展示
「あんぜんなくらし展」

また、団体見学や福祉体験学習を通して、福祉用具の普及啓発を図っています。

充実した研修を通じて 福祉や医療現場の人材育成をめざす

リハニーズに対応した『脳血管障害』『パーキンソン病』『園芸療法』『音楽療法』及び、介護技術向上のための『ポジショニング』『移乗』をはじめとする自主研修、法定研修である『認知症介護研修(実践者研修)』、『地域生活を考えるセミナー』をはじめとする地域住民を対象とした講演など年間約 20 講座を開催しています。



▲身体介護テーマ別研修「移乗編」

地域住民との交流

地域の障害者・高齢者をはじめとした住民の方たちの、芸術活動の発表の場として、「陶芸・絵手紙教室」を開催しています。また発表の場として病院ギャラリーを提供して、西播磨病院の入院患者さんとの交流を行っています。これらの地域交流事業を通して、当センターの活動が広く知られるようになり、多くの方にサポーターとして支えられています。



▲絵手紙教室・
陶芸教室の作品展



▲地域生活支援を考えるセミナー

施設の概要

福祉用具展示ホール・交流ホール・研修室・サークル室(陶芸・音楽)・交流サロン・屋外広場・レストラン・売店

【福祉用具展示ホール】

○開館時間 9:00~17:30 ○休館日 祝日・12/29~1/3



● 職員 Voice ● 開発指導員 / 安井 俊輔

研修交流センターは、県内の医療・福祉の現場で活躍する専門職の方を対象にタイムリーなテーマを選定した研修や住民誰もが参加できるセミナーを実施し、知識の習得や技術の向上を図る機会を提供しています。また、福祉用具展示ホールは、福祉用具や介護ロボットの展示・相談・情報提供等を行い、障害児者・高齢者が安心して暮らすことができる環境づくりを支援しています。

ふれあいスポーツ交流館 スポーツを通じた「共生社会」の実現をめざして

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1313 FAX 0791-58-1323

E-mail info_fureai@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/nishiharima/sports_exchange/

アクセスは28ページをご覧ください



▲Webサイト



「共に生きる」喜びと心の豊かさを分かち合う交流の場

健康と体力づくりからアスリートの強化までを担う障害者スポーツ施設として、県下の障害者・高齢者等に対するスポーツの普及・振興や健康の維持増進、社会参加の促進に寄与しています。また、障害者スポーツ及びリハビリテーションにかかる専門的な知識と技術を提供するとともに、すべての人々が「共に生きる」喜びと心の豊かさを分かち合うことができる交流の場を提供しています。

障害者・高齢者を対象としたスポーツ教室等の開催……

スポーツ愛好者の増加と競技力の向上を図ります。



▲パラカヌー体験交流会

障害者スポーツ大会の開催……

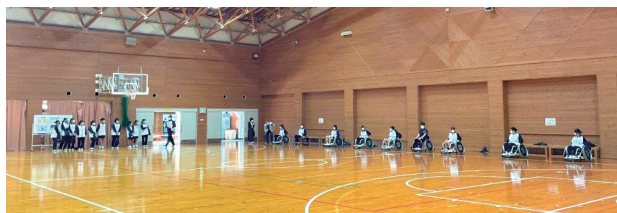
競技スポーツの振興を図ります。



▲地域交流フライングディスク大会

スポーツを通じた地域住民・児童生徒等との交流事業の実施……

地域の障害者スポーツの啓蒙活動に寄与します。



▲スポーツ用車椅子体験

予防リハビリテーションの普及……



高齢者等の健康づくり
に効果が高い予防リハの
普及を図ります。

◀いきいき予防リハ教室

障害者スポーツの指導者・ボランティアの養成……

障害者スポーツ
の振興を支える人的
体制の充実・強化
を図ります。



STT 指導者・審判講習会▶

施設の概要

- ①アリーナ …… バスケットボールコート 2 面分
- ②温水プール …… 25m×6 コース、ジャグジー、採暖室
- ③トレーニング室 …… 筋トレマシン 6 機種、有酸素系マシン 7 機種等
- ④芝生広場 …… グラウンドゴルフコース 3 面分
- ⑤家族更衣室あり

- 開館時間 9:00 ~ 21:00 (温水プールについては 9:30 ~ 20:30)
- 休館日 毎週火曜日 (祝日の場合はその翌日、12/29 ~ 1/3)
- 利用申し込み
※利用を希望される方は、電話等でお問い合わせください。
(休館日以外、日曜・祝日も受け付けています。)

● 職員 Voice ● 体育指導員 / 秋田 泰良



ふれあいスポーツ交流館は、身体を動かす楽しさを存分に感じて頂ける施設です。バリアフリー設備等のハード面に加え、運動指導や相談等、ソフト面のサポート体制も充実しています。トレーニング室、プールを利用した健康増進やスポーツ競技力向上等、利用者様のニーズに合わせてサービス提供できることがふれあいスポーツ交流館の強みです。皆さまの余暇の充実ができるよう職員一同笑顔でお迎えます。

● 障害福祉サービス等 ●

生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
短期入所（ショートステイ）	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴・排泄・食事の介護等や日常生活上の支援を行います。
施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等や日常生活上の相談支援等を行います。
自立訓練（機能訓練・生活訓練）	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労選択支援	短期間の活動を通じて、利用する方の就労適性や希望を整理し、適切な就労支援や事業所との調整を行う支援等を行います。
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために事業所内や企業において作業や実習等の訓練を行います。
就労継続支援（A型、B型）	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労定着支援	就労移行支援等を利用して、一般企業に就労した人の雇用の継続を図るため、関係機関との連絡調整を行うとともに、日常生活及び社会生活上の相談支援等を行います。
共同生活援助（グループホーム）	夜間や休日などに、共同生活を行う住居で、相談・入浴・排泄・食事の介護等の日常生活上の援助を行います。
地域相談支援	入所施設等から退所する人に対して、施設等と連携しながら地域移行に向けての支援を行います。
地域移行支援	
地域定着支援	入所施設等から退所した人等に対して、地域生活継続のための支援を行います。
計画相談支援 障害児相談支援	障害のある人、又は、障害のある児童に対して、適切なサービス利用等に向けて、サービス等利用計画の作成等の支援を行います。
相談支援	障害のある人、その保護者又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行います。また障害のある人の権利擁護のために必要な支援を行います。
日中一時支援	障害のある人に日中における活動の場を確保し、その家族の就労支援及び介護している家族の一時的な負担軽減を図ります。

● 児童福祉サービス等 ●

障害児入所施設	児童福祉法第42条に基づき、障害のある児童を入所させて、保護するとともに、独立自活に必要な知識技能を与えることを目的とする施設です。
児童心理治療施設	児童福祉法第43条の2に基づき、家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を、短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設です。
児童発達支援	障害のある児童に、日常生活動作の指導や、集団生活に対する適応訓練等の支援を行います。
放課後等デイサービス	障害のある児童に、生活能力の向上に向けた訓練や、社会との交流が図れるように支援を行います。

● 兵庫県社会福祉事業団の取組 ●

障害児者施設 強度行動障害支援の充実・強化

当法人では、利用者様一人ひとりの安心で快適な暮らしや自分らしく自立した人生を実現するために、強度行動障害支援の充実・強化を推進しています。

◇強度行動障害とは

行動障害とは、自分や他人を叩く、物を壊す、食べられないものを口に入れる、強いこだわり、パニックなど、本人及び周囲の人の身体・健康や暮らしに影響を及ぼす行動を指します。

こういった行動が著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態が強度行動障害です。

強度行動障害の予防・軽減・解決に向けた取組を通じて、①本人及び周囲の人の安全の確保 ②本人が困っていることの軽減・解決 ③本人のできることに、強みを活かした自立した人生の実現をめざします。

◇当法人における取組

当法人が運営している全ての障害者施設において、強度行動障害支援者養成研修など各種研修の受講を進め、強度行動障害支援にあたっての基礎的な知識・技術の習得を推進するほか、利用者様一人ひとりの障害特性に合わせて、パーテーション等を活用した空間の構造化や、スケジュールボード等を活用した時間の構造化に取り組んでいます。

また、兵庫県知的障害者施設協会が実施している「強度行動障害スーパーバイザー養成事業」（兵庫県からの委託事業）に、当法人から五色精光園、丹南精明園、三木精愛園の3施設が参加しており、事例検討会や他法人スーパーバイザーによるコンサルテーション等を通じて、支援力の向上及び地域の拠点施設としての指導力の習得をめざしています。

(五色精光園：令和6年度末修了 丹南精明園：令和7年度末修了 三木精愛園：令和8年度末修了予定)



▲スケジュールボード



▲視覚的支援



▲事例検討会



▲ケーススタディ

小野起生園 ともに支えあい 喜びをあなたと共に

〒675-1355 小野市新部町1丁通1320

TEL 0794-66-4570 FAX 0794-66-6156(総務課)

TEL 0794-66-6121 FAX 0794-66-6158(支援課)

E-mail info_ono@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/kiseien/



▲Webサイト



その人らしい生活をめざして

小野起生園では、その人の「暮らす」と「働く」をテーマに、ライフステージに合わせた自立に向けた支援を行っています。また、施設だけのサービスにとどまらず、行政・医療機関・地域コミュニティ等との「地域連携」により、一人ひとりのニーズに合った支援をめざしています。

障害者支援施設

施設入所支援	38名
短期入所	3名
生活介護	
・第一生活介護	20名
・第二生活介護	20名

暮らす ～安心・潤い～

●施設入所・短期入所

外出したい。仕事がしたい。一人暮らしがしたい。趣味を充実させたい等、その人の自己実現を支援しています。また、定期的に遠出外出や季節行事を開催し、利用者様・職員が共に楽しめるアットホームな内容が自慢です。随時短期入所の受入もを行っています。



▲遠出外出 (浜坂温泉)



▲遠出外出 (野球観戦)



▲季節行事 (花いっぱい運動)



▲季節行事 (観桜会)

地域生活 ～グループホーム～

●共同生活援助

近隣にはスーパー、飲食店、医療機関があり、とても便利なところに位置しています。世話人や生活支援員が食事の提供や相談などの援助を行い、地域生活を支援しています。全室個室・トイレ完備のバリアフリー2階建て(エレベーター付き)。



▲グループホーム外観「サンリット小野」「サンリット起生」

働く・楽しむ ～いきがい・やりがい～

●生活介護

利用者様のニーズに合わせて第一生活介護と第二生活介護に分かれてサービスを提供しています。第一生活介護は入浴やレクリエーション等生活支援を中心に、第二生活介護は作業活動、クラブ活動を中心に楽しみや働く意欲を支援しています。

第二生活介護(作業) ▶



▲第一生活介護(外出支援)



▲機能訓練

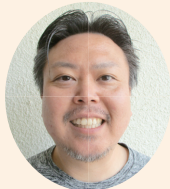
その他の事業

●相談支援

利用者様・ご家族から、これからの生活に対する思いをうかがい、適切な障害福祉サービスの利用・生活等に関する情報提供・各種手続きの代行・ご相談・アドバイス等の支援をしています。



▲相談支援の様子



●職員 Voice ● 支援員 / 鎌田 晃和

まじめに、全力で、一緒に楽しむ。小野起生園は、利用者様の思いや変化に本気で向き合い、その人らしい生活を支える場所です。正解のない支援に悩み、考え、笑い、時には失敗もしながら前に進む毎日。何気ない会話や小さな工夫、遊び心のある関わりが、利用者様の安心や笑顔につながります。人と向き合う覚悟と、楽しむ気持ち。その両方を大切にできる仕事が、ここに 있습니다。

小野福祉工場 あなたの「働きたい」を 応援します

〒 675-1355 小野市新部町 1 丁通 1320

TEL 0794-66-6561 FAX 0794-66-6562

E-mail info_ono@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/koujyo/



▲ Webサイト

アクセスは35ページをご覧ください



希望に寄り添い、
目標に向かって共に歩みます

小野福祉工場は、心身に障害のある方に働く場を提供し、社会的、経済的に自立した生活が送れるよう支援しています。

多機能型事業所

就労継続支援 A 型	30 名
就労継続支援 B 型	30 名

安定した就労と地域社会の貢献をめざして

● 就労継続支援 A 型

一般就労が難しい心身に障害のある方と雇用契約を結び、一定の支援を行いながら、安定して働ける場を提供しています。最低賃金を保障し、地元の取引先企業から求められる品質と生産性の向上をめざし取り組んでいます。



搬送機械部品の組立作業

働くことの喜びと成長

● 就労継続支援 B 型

一般就労が難しく、雇用契約に基づく就労が困難である心身に障害のある方に軽易な作業やリサイクル作業等の生産活動の機会を提供し、必要なマナーやスキルの向上を図り、働くことの意欲向上につながるように支援を行っています。



工具部品組立作業

地域とともに歩む

利用者様の「働く」を支えるため、管内の市町をはじめ、相談支援事業所、特別支援学校、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク等の関係機関との連携のもと支援をしています。また、地域の方々との交流を図りながら工場運営に取り組んでいます。



▲開設から 50 年



▲レーザーカッター加工機を使用しての製品づくり



▲製品写真

障害児者施設・
児童心理治療施設等



● 職員 Voice ● 作業員 / 北藤 英昭

小野福祉工場は障害のある方の働く場として、機械部品の組立やリサイクル関係の作業を中心に行っており、利用される方の障害特性に合わせた幅広いニーズに対応できるよう作業内容と環境を整えています。また自主作業としてレーザー加工機を活用した木工・アクリル製品の制作にも取り組み、地域のイベントへの参加も積極的に行っています。

出石精和園 幸せの花咲くココロ あなたと出会えるココロ

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300
 TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856
 E-mail info_izushi@hwc.or.jp
<https://www.hwc.or.jp/seiwaen/>



▲ Webサイト



地域から愛され、 信頼される施設づくりを推進

但馬の小京都とも呼ばれ、城下町として400年を超える歴史を持つ豊岡市出石町の、山の緑と田園風景に囲まれ穏やかな環境の中に各施設が点在します。

そこで、障害を有する幼児から高齢者まで、地域で生活されサービスが必要とされる方の良き相談窓口となり、利用者様一人ひとりが地域生活をスムーズに行えるよう、関係機関と連携して各種の事業サービスを提供します。



成人寮

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300
 TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856

【障害者支援施設】

施設入所支援	100名
生活介護	100名
短期入所	4名

第2成人寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内1031
 TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

【障害者支援施設】

施設入所支援	40名
生活介護	40名
短期入所	4名

第3成人寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内1031
 TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

【障害者支援施設】

施設入所支援	30名
生活介護	30名
短期入所	2名

出石精和園地域支援センター

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300
 TEL 0796-52-5288 FAX 0796-52-5322

多機能型事業所 RakuRaku

〒668-0221 豊岡市出石町町分21-3
 TEL 0796-20-1117 FAX 0796-52-4107

【多機能型事業所】

就労継続支援B型	25名
生活介護	15名

楽々庵(うどん屋)/らくらくベーカリー(パン屋)

TEL 0796-52-4106

就労継続支援B型

ラクラク工房

就労継続支援B型
 生活介護

らくらくキッチン

就労継続支援B型



笑顔あふれる その人らしい生活

●成人寮

住み慣れた地域で「その人らしい生活」を叶えるために、令和2年春に新しく整備した快適な空間で、個別のニーズに応じた日常の介護やリハビリを提供しています。また、生活に潤いが持てる余暇活動(外出・クラブ活動・創作活動等)を楽しみながら「笑顔あふれる」毎日を送っていただけるよう、利用者様の気持ちに寄り添い、その思いを叶えていきます。



▲外出



ゆっくりゆったり思い出づくり……………

● 第2成人寮

高齢の方を対象とした障害者支援施設で、利用者様一人ひとりの個性や想いを大切に、その人らしい生き方ができるよう、専門の職員が24時間体制で「ゆっくり」「ゆったり」を基本に、生活全般に気を配りながら、人生の最期まで尊厳ある暮らしを提供できるよう取り組んでいます。



▲委託作業風景



▲日帰り京都旅行



▲お花見の様子



▲クリスマス会の様子

利用者様に寄り添って……………

● 第3成人寮

一人ひとりの個性に合わせた創作活動や軽作業、季節に合わせたイベント参加を支援しています。

個別外出も実施し、社会資源の活用や地域との交流を大切にするとともに、その人らしい生活ができるようにADLの維持、向上にも力を入れています。



▲クッキングの様子



▲初詣の様子



▲創作活動の様子



▲ドライブ外出の様子

生まれ育った街で暮らし続けるために……………

● 出石精和園地域支援センター

障害のある人が、その人らしく安全・安心に、地域で暮らし続けるためには、多種多様な社会資源を的確に調整することが必要です。当センターでは計画相談支援はもとより、市町から受託する相談支援事業も含め、専門性の高い相談支援業務を実践します。また、地域における「すまい・暮らし」の拠点となるグループホームを整備し、その人らしい暮らしの実現に向けたサービス提供も実践しています。

日中活動を応援……………

● 多機能型事業所 RakuRaku

多機能型事業所 RakuRaku では、就労継続支援 B 型と、生活介護の2つの事業を実施しています。

就労継続支援 B 型では、味自慢のうどんと、焼きたてパンのお店「楽々庵」、施設給食を担う「らくらくキッチン」、軽作業を行う「ラクラク工房」と、複数の働く場を提供しています。

また、生活介護では創作活動や軽作業、図書館への外出、散歩、リラックスタイムなど、利用者様のニーズに合わせた活動を提供しています。利用者様が日中活動を通して充実した日々が送れるよう支援しています。



▲生活介護の様子



▲らくらくキッチンの盛付の様子



▲楽々庵での接客サービス



▲らくらくベーカリーの作業風景

その他の事業……………

- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
「クレパス」「ほたる」「かなで」「きらり」
- ・児童発達支援事業・放課後等
デイサービス事業「ぼけっと」



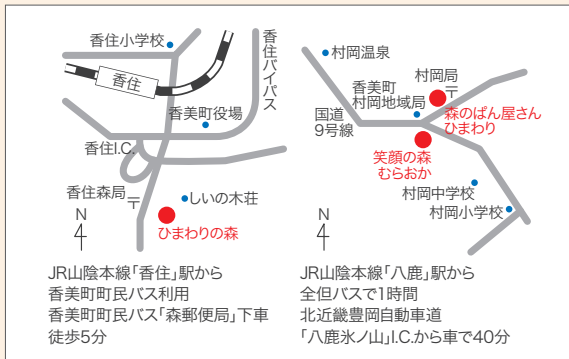
● 職員 Voice ● 支援員 / 稲垣 敦哉

出石精和園は、様々な障害のある利用者様の支援を行っている障害者施設です。成人寮では、各ユニットで一泊旅行やお楽しみ会を企画し実施しました。利用者様も楽しまれており、「次は〇〇がしたい」「〇〇に行きたい」といった意思表示にも繋がっています。今後も利用者様が意思決定し、自己実現できるような支援に取り組んで参ります。

ひまわりの森 共生をみんなで支える えがおの輪

〒669-6545 美方郡香美町香住区森 37
 TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008
 E-mail info_himawari@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/himawari/

Webサイト▶



地域に根ざし、共に生きる拠点として

ひまわりの森は、日本海に面した香美町にあります。海に面した香住地区に加え、緑豊かな村岡地区・中山間地を有する小代地区の3地区からなる自然豊かな町です。ひまわりの森は、香美町における障害者の日中活動を支援する場として事業を展開しています。また、共同生活援助（グループホーム）も一体的に運営し、総合的な地域生活支援を実施しています。



▲ひまわりの森



▲笑顔の森むらおか

多機能型事業所ひまわりの森

〒669-6545 美方郡香美町香住区森 37
 TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008
 生活介護 ……18名 就労継続支援B型 ……20名

生活介護事業所笑顔の森むらおか

〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡 351-3
 TEL 0796-94-0244 FAX 0796-80-2906
 生活介護 ……15名

森のぱん屋さん ひまわり

〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡 396
 (村岡中央公民館内)
 TEL 0796-99-7355 FAX 0796-99-7355

働く喜び・楽しさを……

●ひまわりの森・就労継続支援B型

贈答品用の箱折りやトレイへのスポンジ貼り、アルミ缶の回収とプレス作業、委託清掃などを行い、就労への知識と技術の取得に向けた支援を行っています。また、パンの販売を行っています。



▲スポンジ貼り



▲パン販売

心から笑顔に……

●ひまわりの森・生活介護

軽作業を行ったり、レクリエーション、外出、絵本の読み聞かせ、軽運動など、個々のニーズに応じた支援を行い、安定した日中生活を送っていただけるよう心掛けています。



▲ひな人形作り



▲ポリ作業

地域に愛されるパン屋さん……

村岡地区に開設したパン屋では、利用者様がパンの陳列やレジ打ち、ラベル作成、接客など、ご自分に合った業務に取り組み、生き生きと働かれています。

また、地元企業や公共機関などへの移動販売にも取り組んでいます。



▲森のぱん屋さん ひまわり

仲間と地域住民の笑顔が集まる場所……

●笑顔の森むらおか 生活介護

軽作業、さをり織り作業や販売、レクリエーションなどを行っています。また、地域のボランティアとの定期交流を行っています。



▲お誕生日会



▲軽作業

その他の事業……

- 共同生活援助事業（グループホーム）
「レジデンスカスミ A・B・C」
- 日中一時支援



●職員 Voice ● 支援員 / 中村 欣也

香美町村岡区にある「森のぱん屋さんひまわり」は、就労継続支援B型事業所として地域の皆様に親しまれているパン屋さんです。障害のある方々が、パンの袋入れ・ラベル作成・陳列・移動販売・接客など、一人一人のペースで得意なことに取り組みられています。働く楽しさや人とのつながりを感じていただけるよう心がけて支援しています。

五色精光園 ありがとうの笑顔 地域とスクラム みんなの未来へ

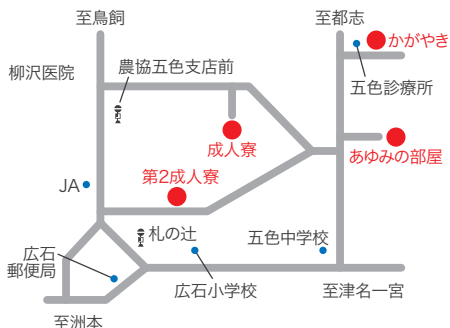
〒656-1332 洲本市五色町広石北 847
TEL 0799-35-0231 FAX 0799-35-0844
E-mail seikouen@athena.ocn.ne.jp
https://www.hwc.or.jp/seikouen/



▲Webサイト

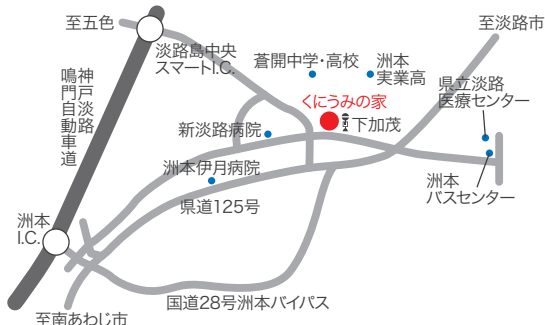


成人寮・第2成人寮・かがやき・あゆみの部屋



成人寮:路線・高速バス「五色バスセンター」下車 車で10分
第2成人寮:淡路交通バス「農協五色支店前」下車 徒歩10分

くにうみの家



神戸淡路鳴門自動車道「洲本」J.C.から車で10分
神戸淡路鳴門自動車道「淡路島中央スマート」J.C.から車で10分
洲本高速バスセンターから車で5分
淡路交通バス「下加茂」下車すぐ

成人寮

〒656-1332 洲本市五色町広石北 847
TEL 0799-35-0231 FAX 0799-35-0844
E-mail seikouen@athena.ocn.ne.jp

【障害者支援施設】

施設入所支援 80名
生活介護 90名
短期入所 7名

第2成人寮

〒656-1337 洲本市五色町下堀 1062-3
TEL 0799-35-0326 FAX 0799-35-0725
E-mail goshiki_dai2@hwc.or.jp

【障害者支援施設】

施設入所支援 30名
生活介護 40名
短期入所 空床利用

グループホーム くにうみの家

〒656-0013 洲本市下加茂 1丁目 6-63
TEL 0799-38-4192 FAX 0799-38-4193
E-mail kuniuminoie@snow.ocn.ne.jp

日中サービス支援型共同生活援助 20名
短期入所 2名

淡路圏域における障害者福祉の拠点

五色精光園は、「花と緑と玉葱の島」淡路島のほぼ中心部洲本市に位置しています。障害者支援施設をはじめ、グループホーム、相談支援事業、障害者就業・生活支援センター、多機能型事業所等を運営しています。

五色精光園成人寮は全室個室、全館ユニバーサル仕様で、障害特性に応じたユニット支援に取り組んでいます。利用者様のペースに合わせた良質で安全・安心を担保したその人らしい生活を支援しています。



▲五色精光園祭

グループホーム かがやき

〒656-1331 洲本市五色町都志大日 707
TEL 0799-33-1192 FAX 0799-33-1191
E-mail kagayaki@sand.ocn.ne.jp

共同生活援助 30名

あゆみの部屋

〒656-1317 洲本市五色町鮎原小山田 510-7
TEL 0799-32-0400 FAX 0799-32-0410
E-mail ayuminoheya@canvas.ocn.ne.jp

【多機能型事業所】

生活介護 25名
就労継続支援B型 15名

淡路障害者就業・生活支援センター / 五色精光園相談支援事業所

〒656-0013 洲本市下加茂 1丁目 6-6
(特別養護老人ホームくにうみの里内)
TEL 0799-38-6181 FAX 0799-38-6182

障害児者施設・
児童心理治療施設等

健康で楽しく いきいきとした生活づくり……………

● 成人寮

利用者様一人ひとりの個性と想いを大切にされた個別支援計画に基づき、線香箱折り等の受託作業に取り組むほか、理学療法士・健康体操インストラクター・音楽療法士・和太鼓等の外部講師と連携しています。また、さまざまな行事を通して、健康で楽しくいきいきとした生活づくりに向けた支援を進めています。



▲訪問販売



▲喫茶体験

あふれる笑顔、あふれる笑い声……………

● 第2 成人寮

利用者様のさまざまなニーズに対応できるよう、5つの柱である(1)音楽・運動プログラム(2)学習プログラム(3)創作プログラム(4)生活プログラム(5)園芸プログラムの活動内容を通して充実した支援を提供し、その人らしい生き方ができるよう支援します。

福祉の心と高い専門性をもって、利用者様の健康の増進に努め、日々安全・安心な生活環境を提供するよう努めています。



▲第2 成人寮



▲季節の行事(新年会)

地域の中でその人らしさをはぐくみ支え合う……………

● 日中サービス支援型共同生活援助事業所
(グループホーム くとうみの家)

● 共同生活援助事業所

(グループホーム かがやき、スイートピー、マーガレット)

子どもから高齢者、障害のある方まで、誰もが集い行きかう場として、入所や通所、総合相談、働く場など、身近な地域で誰もが必要とする福祉やコミュニティを提供する「地域共生社会」の一翼として令和2年12月に日中サービス支援型共同生活援助事業所(グループホームくとうみの家)を開設しました。くとうみの家は年齢を重ねても安心して生活を続けていくことができるグループホームとして地域に根ざしたサービスを提供します。

また地域の賃貸住宅や公的施設を再活用した共同生活援助事業所(グループホーム かがやき、スイートピー、マーガレット)においても、障害のある方々の身近な地域社会での暮らしをサポートしています。



▲グループホーム くとうみの家



▲グループホーム かがやき

くらす・はたらく、地域の日中活動拠点……………

● あゆみの部屋

多機能型事業所(生活介護・就労継続支援B型)として運営しています。心身機能の維持・増進、創作活動の支援のほか、パン、クッキーづくり・販売や、老人ホーム等の清掃受託作業、一般企業からの受託作業を通し、やりがいと働く喜びが感じられるよう、また、地域とのつながりを大切にされた支援を進めています。



あゆみの部屋▶



▲パン・クッキーの製造



▲電気部品の組み立て

障害者の雇用促進と就労定着を支援……………

● 淡路障害者就業・生活支援センター

平成19年4月に県の指定と国からの委託を受け、障害者就業・生活支援センターを開設しました。淡路圏域の障害者(身体・知的・精神・発達の各障害)の雇用促進と就職後の就労定着に向け、ハローワーク等関係機関と連携を図り、就業及び生活面に関する一体的かつ総合的な支援を行っています。



定着交流会▶

その他の事業……………

- 五色精光園相談支援事業所
- 日中一時支援



● 職員 Voice ● 支援員 / 内田 迅

五色精光園は、知的障害のある利用者様が安心して暮らす入所施設です。支援員は食事・入浴・排泄などの日常生活の介助や健康管理を行い、一人ひとりの特性に応じた支援計画に基づく支援を実施します。また園庭散策や外出支援、余暇活動の企画を通して、利用者様に楽しみのある豊かな生活を提供しています。

赤穂精華園 ライフステージに合わせた生活サポート 子どもから大人まで その人らしい生き方応援

〒678-0252 赤穂市大津 1327

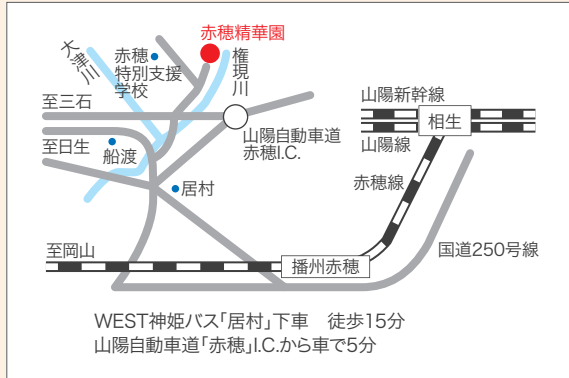
TEL 0791-43-2091 FAX 0791-43-7404

E-mail info_ako@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/seikaen/



▲ Webサイト



児童寮

障害児入所施設 36名
短期入所 1名

成人寮のどか

【障害者支援施設】

施設入所支援 117名
生活介護 130名
短期入所 2名

成人寮はるか

【障害者支援施設】

施設入所支援 60名
生活介護 60名
短期入所 2名

忠臣蔵のふるさとにある施設

赤穂精華園は瀬戸内の温暖な気候と自然に恵まれ、忠臣蔵のふるさととして知られる赤穂市にあります。「地域に愛され親しまれる施設」をモットーに、赤穂精華園祭、赤穂精華園セミナーを開催しています。一人でも多くの地域住民に知ってもらい、地域とともに歩んでいく施設をめざします。



やまびこ寮

【障害者支援施設】

施設入所支援 40名
就労継続支援B型 40名
短期入所 2名

障害児者施設・
児童心理治療施設等

子どもたちのよりよい育ちをめざして.....

● 児童寮

児童寮は、小規模グループケア(定員8名×2ユニット)を取り入れ、家庭的な環境で健やかに成長し、その人らしく育ち、暮らしていくための支援を行っています。また、医療機関や学校等と連携を図り、多角的な視点をもって子どもの支援にあたっています。子どもたちは園のほかにさまざまな活動場所をもち、和太鼓やヒップホップダンスを地域のイベントで披露しています。休日にはスポーツ大会や買い物外出、近くの神社や公園、グラウンドなどで遊びます。訓練室を活用して、地域生活に向けた支援も行っています。



▲和太鼓



▲創作活動

● 放課後等デイサービス

放課後等デイサービス事業では、在宅の障害児を受け入れ、子ども同士の関わりを通じて発達を促し、社会性が育まれるように支援しています。

一人ひとりの笑顔を大切に.....

●成人寮のどか

楽しく潤いのある生活をめざし施設入所支援と生活介護を実施しています。「その人らしい生活」を考えながら、利用者様の思いや個性に配慮した支援を行っています。

季節の行事に加え、利用者様個々の趣味趣向に応じた活動に取り組んでいます。音楽療法やリハビリ運動など身体機能の維持に向けた活動も実施し、生活の充実をめざしています。また、ドライブ外出などの施設外活動、ボランティア協会とのクリーンキャンペーンを通じて地域との関わりを持ちながら、利用者様の笑顔を大切に支援しています。



クリーンキャンペーン▶



▲駄菓子屋さん

みんな元気で楽しく過ごそう！.....
～一人ひとりに合わせた健康維持と楽しみづくりのお手伝い～

●成人寮はるか

利用者様の高齢化に伴い、利用者様の体力維持を図ることを目的に、理学療法士等の専門職に相談しながら、個々に応じた補装具等の提供やリハビリ実施計画書に基づいたリハビリを実施しています。また、健康な歯で美味しい食事を目標に、歯科衛生士のブラッシング指導を受けながら、口腔ケアを行っています。穏やかに日々の生活を送っていただくように、利用者様個々の特性に配慮した支援、QOL(生活の質)の向上、楽しみの機会を持てるような支援を心がけながら、日々取り組んでいます。



▲楽しい散歩



◀PT指導

働く楽しさ・喜び・やりがいづくりを応援します.....

●やまびご寮

施設入所支援では、自立生活に向けた生活支援を行いながら、ゲーム大会など余暇活動の充実や、各種障害者スポーツ大会にも積極的に参加しています。

就労継続支援B型事業では、移動販売車による各種イベント参加や事業所訪問のほか、常設店などにおいて、焼き立てパンや塩ラスクなどの人気スイーツを販売しています。また受託作業(企業からの各種作業・ウエス・除草清掃・花壇定植など)のほか、自主生産作業(農園芸)を通じて働く喜びと工賃アップにつなげています。



▲移動販売車

▲honoka商品



▲クッション台紙貼り作業



▲ゲーム大会

西播磨障害者就業・生活支援センター.....

障害者就業・生活支援センターは、障害のある方が身近な地域で安心して働き、自立した生活を送るために雇用、保健、福祉、教育等の関係機関と連携して必要な支援を行う「障害者雇用促進法」に基づく事業です。

その他の事業.....

- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業(グループホーム)
「ともだち」「あかほ」「ほのか」
- ・放課後等デイサービス



●職員 Voice ● 支援員 / 藤原 州央

赤穂精華園は、温暖で自然豊かな西播磨の西端に位置し、おもに知的障害のある方が充実した生活を送れるように、職員一丸となって利用者様本位の支援に励んでいます。幅広い年齢層の利用者様のニーズに応えられるよう、余暇活動の充実や介護技術の向上を目指し、職員は日々研鑽を重ねています。今後も「精華園祭」の開催等を通じて、「地域とともにある施設づくり」を推進していきます。

丹南精明園 「豊かな自然が育む 私らしさで生きる場所」

〒 669-2221 丹波篠山市西古佐 700
 TEL 079-594-2298 FAX 079-594-2271
 E-mail info_tannan@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seimeien/



Webサイト▶



丹波篠山の自然に囲まれ、充実した生活をサポート

丹南精明園は、自然豊かな風土と城下町の歴史的町並みが残る「丹波篠山」の北西部に位置しています。

利用者様は、さまざまなプログラムに参加されたりと、日々充実した生活を送られています。



障害者支援施設

施設入所支援	96名
生活介護	110名
短期入所	4名

『生活する場』

●施設入所・生活介護

隣接する県立公園への散歩や、歯科衛生士による口腔衛生、また、理学療法士による指導・助言の下、生活リハビリの充実を図ったり、季節の行事や委託作業に取り組むなど、生活に潤いが持てるよう支援しています。

また、利用者様の個々のニーズに対応するため、個別の外出計画や作品製作、お菓子作りなどの活動プログラムを行っています。



▲作品制作



▲季節行事（とんど）

『新たな拠点への移転』

●重度高齢化に対応した生活環境づくり

現在、丹波市の新施設への移転整備を進めています。新施設では、利用者様の重度化・高齢化に対応した設備の充実と、全部屋個室対応による安全性・快適性に配慮した生活空間の提供を行います。なお、移転後は「丹波精明園」と改称し、移転時期は令和8年9月を予定しています。



◀完成予想図

『その他の事業』

●共同生活援助（グループホーム）

「にじ」「だいち」

丹波篠山市内2カ所のグループホームで、入居者の主体性を大切にしながら地域における安全、安心な生活をサポートしています。



▲バス旅行

●相談支援

障害のある方やそのご家族からのさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供、助言、障害福祉サービスの利用援助、関係機関との連絡調整等を行っています。

利用者様一人ひとりの希望を反映した、「サービス等利用計画」に基づき、『その人らしい暮らし』の実現に向けて、関係機関と協力しながら、チームで支援を進めていきます。



▲相談支援

●日中一時支援・短期入所

利用者様の在宅生活を支えるため、一時的に施設で過ごす場を提供しています。利用者様・ご家族の状況に応じ、安心して利用できる支援を行っています。

障害児者施設・
児童心理治療施設等

●職員 Voice ● 支援員 / 村岡 弦



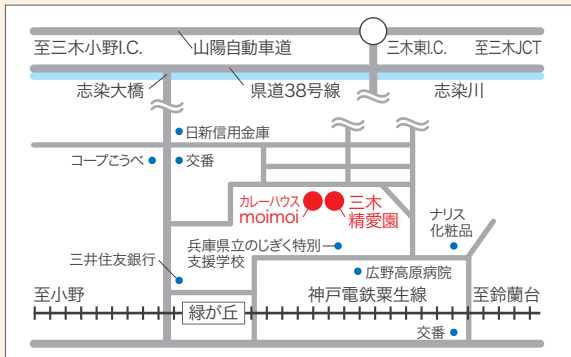
丹南精明園は、自然豊かな環境の中で、入所支援や生活介護など多様なサービスを提供し、利用者様一人ひとりの可能性と自立を支えています。令和8年度には丹波篠山市から丹波市の新施設へ移転し、バリアフリー化や設備の充実を進めるとともに、地域とつながる、より安心して開かれた支援拠点としての機能強化を図っていきます。今後も質の高い支援を追求します。

三木精愛園 自然と共に、笑顔あふれる交流拠点

〒673-0534 三木市緑が丘町本町2丁目3
 TEL 0794-85-8791 FAX 0794-85-5420
 E-mail info_miki@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seiaien/



Webサイト▶



地域に密着したユニット型施設

三木精愛園は住宅街の一角にあります。緑豊かな環境の中で、地域交流事業を推進しています。

また、全室個室のユニット型新棟では、プライバシーに配慮された快適な生活空間を提供しています。



秋フェスティバル▶

障害者支援施設

施設入所支援	74名
生活介護	95名
短期入所	4名

カレーハウス「moimoi」の運営

障害者の働く場づくりを目的として、園敷地内でカレーハウス「moimoi」を運営しています。季節の野菜やフルーツをたっぷり使った健康的なカレーはお客様からの好評を得ています。

また、団体やグループ活動の集いの場として、住民の方にご利用いただける地域交流室も併設しています。



▲ moimoi

日課活動の充実

日課活動として、講師による音楽療法やバランスボール教室があります。また、委託作業や創作活動に日々取り組んでいます。



▲音楽療法

外出支援・地域交流活動への参加

買い物、外食、ドライブ、あるいはスポーツ大会への参加等、利用者様の希望に沿った外出を積極的に実施しています。

また、お花見、新年会などの季節行事を開催し、施設での生活が豊かなものとなるよう努めています。

三木市障がい者
ふれあいスポーツ大会▶



共同生活援助

施設隣接地及び三木市緑が丘町内のグループホームで、家庭的な雰囲気の中で利用者様が自分らしく生活できるように支援しています。また、町内会や地域行事等への参加を通して住民の皆様と関わり、地域に根ざし、支えあいながら生活できるように支援しています。



▲ひまわりの家

北播磨障害者就業・生活支援センター

北播磨圏域で就職を希望する方、在職中の方、離職した方に就業と生活の両面から支援をします。

また、ハローワークや訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）、就職へ送り出す機関と連携し、就職後はライフサイクルに応じて必要な職場定着支援を行います。



▲就労の様子

その他の事業

- ・相談支援
- ・日中一時支援



職員 Voice 支援員 / 黒田 真輝

三木精愛園は、主に知的障害を有する方を対象とした障害者支援施設です。入所者様の生活支援の他にも、カレーハウス moimoi の運営等地域に根差した事業も展開しています。私が所属する「カーネーション」では、食事を楽しみにされている利用者様が多く、ご家族様とのおやつ会や他棟との合同行事等を積極的に企画して利用者様が楽しく過ごしていただけるように心がけています。

清水が丘学園 心によりそい 育ちを支え 未来につなぐ

〒674-0074 明石市魚住町清水 2744

TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598

<https://www.hwc.or.jp/shimizugaoka/>

Webサイト▶



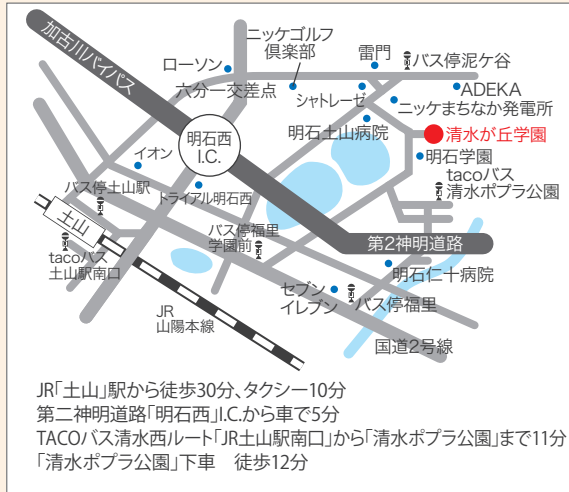
子どもの心理治療を行う施設

～新たな役割と機能の充実をめざして～

全国的にも数少ない子どもの心理治療施設で、明石市西部の緑豊かな自然の中にあります。学園は、児童精神医学、心理臨床、児童福祉、教育の各専門スタッフが連携し、悩みを抱え、行き詰まったり、追い詰められた子どもや家族等への総合的な支援を図っています。方法として、入所・通所・外来相談があります。

児童心理治療施設

入所 …………… 50名 通所 …………… 20名



JR「土山」駅から徒歩30分、タクシー10分
 第二神明道路「明石西」J.C.から車で5分
 TACOバス清水西ルート「JR土山駅南口」から「清水ポプラ公園」まで11分
 「清水ポプラ公園」下車 徒歩12分

外来・電話相談……………

外来・電話相談窓口を設け、心理治療士が不登校、いじめ等による悩みや不安をもつ子どもや家族の相談を受けています。

また、子どもの相談担当者と家族の相談担当者を決めて、並行したカウンセリングやセラピーを行っています。子どもが来園しにくい場合には、家族のみの相談も行っています。



▲プレイルーム

人材育成……………

県下の大学と連携し、年間を通して公認心理師や臨床心理士をめざす大学・大学院生の心理臨床研修や、社会福祉士をめざす大学生の実習受入を積極的に行っています。

講師派遣等……………

学校や教育委員会、児童養護施設等からの要請により、講演会への講師派遣やケースカンファレンスの助言者として、心理治療士等を派遣しています。

家族療法……………

学園に来られているひきこもりや不登校の子どもとその家族に、宿泊や面接等を通じて心の援助を行っています。また、被虐待児童の家族再生に力を入れています。



家族療法棟▶

スポーツ活動・お楽しみ会等各種行事……………

園芸活動、タブレット端末、野球やバレーボール、お楽しみ会などさまざまな活動や就労体験学習を実施し、幅広い支援を行っています。



▲お楽しみ会



▲スポーツ活動

公開講座……………

子どもに関わる今日の問題を取り上げ、講演やフォーラム、現場からの報告などを行い、小中高校教員、行政職員、施設職員、臨床心理士、学生等の研修の機会としています。

児童心理臨床セミナー……………

精神科医師や大学の教授等を招いての講義や、小中高校教員、施設職員等による事例研究を行い、問題解決の方途を検討するとともに、参加者の研修を行っています。



セミナー▶



職員 Voice ● 支援員 / 前田 萌

清水が丘学園では、様々な課題を抱えた子どもたちに対して各専門スタッフが連携し、総合的な支援をおこなっています。私は支援員として、子どもの生活支援や情緒面でのサポート、トラブル対応等幅広く子どもと接する機会があり、日々子どもたちと一緒に成長しています。将来は、子どもたちにも憧れを持ってもらえるような職員になれるように努力していきたいです。

障害児者施設・
児童心理治療施設等

こども発達支援センター

ひとりひとりの発達に寄り添う支援
～ともに遊ぼう 考えよう みんなの笑顔のために～

〒674-0074 明石市魚住町清水 2744
TEL 078-949-0902 FAX 078-943-3830
<https://www.hwc.or.jp/kodomohattatsu/>

アクセスは46ページをご覧ください



▲ Webサイト



地域と連携 早期支援につながる早期診断

発達障害を早期発見・早期支援につなぐために、小児科医と児童精神科医による診療体制と専門職による心理アセスメント、作業療法、言語療法、保育等の療育機能を一体的に提供し支援します。センターでの診療のほか、研修・出張や派遣による支援、地域の保健・医療・福祉・教育など関係機関と連携してニーズに応じた細やかな支援ができるように努めます。

診療と療育

乳幼児からおおむね15歳までを対象とし、診療・検査・投薬・リハビリテーションを実施します。遊びや療育の場での行動観察に基づき医師が総合的に診断を行い、子どもの特性に基づいた支援方法を家族とともに考え、継続的な支援につながるように地域の支援者と連携します。令和2年度から、医療機関からの直接の申し込みも受け付けています。



▲ 言語療法



▲ 作業療法

出張発達健康相談

当センターの専門職が要望のある市町に出向きます。市町の保健師や保育士等の市町の支援者が同席のうえ発達相談を行います。



▲ 出張発達健康相談

派遣発達支援

市町の発達支援（相談）事業を実施する際、会議への参画や発達障害への支援の方法（検討会や保育の実際）の助言等のために、当センターの専門職（心理士、作業療法士、言語聴覚士、支援員等）を派遣します。

研修

子どもが成長発達する過程で携わる保健師や保育士、支援の過程で携わる専門職の心理士、言語聴覚士、作業療法士等を対象に、支援者のスキルアップを目的とした研修を実施します。講義形式の研修では、発達に関わるさまざまなテーマでの講演を行い、実地研修では当センターの療育を見学後、療法士とともに関わり方を考えます。また、令和7年度の第2回スキルアップ研修では、高砂市民病院 言語聴覚士の杉下 周平氏をお招きし、「読み書きに苦しさのある子どもへの支援」をテーマにご講演をいただきました。

▼ 第2回スキルアップ研修



教育連携

県立特別支援教育センター、県や市町の教育委員会等の教育機関と連携します。幼・小・中や特別支援学校の教諭を対象に発達障害に関する研修や、情報交流を行い、互いの理解を深めます。

情報提供等

発達障害にかかる医療機関・研修会・各市町の支援体制等の情報収集、情報の一元管理、情報提供を行います。また、保健師や、各市町の支援者への相談・助言、家族支援を行います。



職員 Voice 言語聴覚士 / 菊川 桂樹

こども発達支援センターでは多職種がそれぞれの視点でこどもの状態を見立て、こどもや保護者に寄り添いながら必要な支援につなげられるようにサポートしています。ここ数年はケースカンファレンスに力を入れ、よりよい支援の提供をめざしています。また、派遣事業や研修、地域との情報交換を通して地域の支援体制作りのサポートや連携に努めています。

● 高齢福祉サービス等 ●

特別養護老人ホーム (指定介護老人福祉施設)

老人福祉法第5条の3、同法第20条の5及び介護保険法第8条の24、同法第86条に基づく施設で、要介護状態にある65歳以上（特定疾患の場合は40歳以上）の者であって、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ、居宅において介護を受けることが困難な利用者様に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴・排泄・食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行います。

養護老人ホーム

老人福祉法第5条の3、第20条の4に基づく施設で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な者に対し養護するとともに、その者が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の日常生活上の世話を行います。

短期入所生活介護 (ショートステイ)

在宅の要介護高齢者等に特別養護老人ホーム等に短期入所してもらい、入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活上の世話と機能訓練を行います。

居宅介護支援

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、地域の要介護高齢者等からの相談に応じ、居宅介護サービス計画を作成し、その計画に基づいた適切な介護サービスが提供できるよう、事業者等との連絡調整や便宜の提供を行います。

地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 (デイサービス)

在宅の要介護高齢者等にデイサービスセンターに通ってきてもらい（送迎し）、入浴、食事の提供とその介護、生活等についての相談・助言、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を提供し、利用者様の心身機能の維持とともに、社会的孤立感の解消や家族の身体的・精神的負担を軽減します。

訪問介護 (ホームヘルプサービス)

介護福祉士等の訪問介護員が、利用者様の自宅を訪問し、入浴・排泄・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言等の必要な日常生活上の世話を行います。

訪問看護

利用者様が要介護状態となった場合においても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、看護師・理学療法士が利用者様の自宅を訪問してその療養生活を支援し、心身の機能の維持回復をめざすことを目的とします。

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

介護が必要な認知症の高齢者が少人数で職員と共同で家事などを行い、ゆったりとした暮らしを提供します。

特定施設入居者生活介護

介護保険法第8条の11に基づくサービスで、養護老人ホーム等に入居している要介護者が有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話を行います。

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

利用者様が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、定期的な巡回や随時通報への対応など、利用者様の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供します。訪問介護員や看護師などの連携による介護と看護の一体的なサービスを受けることができます。

高齢者施設 持ち上げない介護「ノーリフティングケア」の推進

当法人では、利用者様の高齢・重度化に対応し、さらなる支援の充実を図ることを目的に、「ノーリフティングケア」の充実・強化を推進しています。

◇ノーリフティングケアとは

利用者様の身体を人の手で持ち上げたり、抱え上げたり、ベッド上で引きずって移動しない介助方法です。車椅子やベッドから移乗する際に、リフトなどの福祉機器を適切に使うことにより、介護する側・される側の双方の負担が軽くなるメリットがあります。

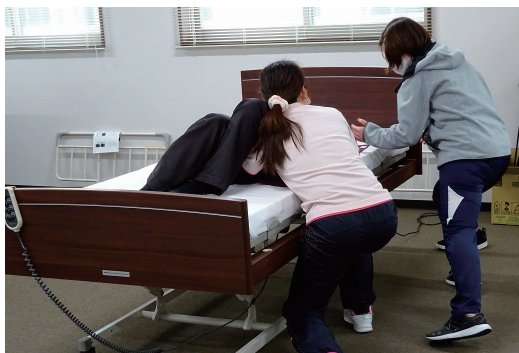
利用者様への質の高い介護サービス提供が可能となり、また、介護職員の腰痛予防や介護負担軽減、やりがいやモチベーションアップにもつながっています。

◇当法人における取組

当法人が運営している特別養護老人ホーム全ての施設を対象とした取組で、福祉のまちづくり研究所が主催する「持ち上げない介護推進プロジェクト」に参加し、「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」としての認定を受けています。また、フォローアップ研修など取組の振り返りを行っています。各施設においては、「持ち上げない介護推進プロジェクト」に参加した職員が中心となり、ノーリフティングケアに関する介護技術について、座学や演習を通じて体系的に学んでいます。

障害者支援施設においても、利用者様の高齢・重度化に対応するため、順次準備を進めています。

モデル施設として認定を受けている当法人内の特別養護老人ホームが実施するノーリフティングケアの研修を受講したり、施設内で伝達研修を実施することにより、研修で学んだことを日々の業務に取り入れ、利用者様にも職員にもやさしい支援をめざしています。



▲ノーリフティングケアの習得に取り組む職員の研修風景

万寿の家 ~先進の介護ロボット、福祉機器及び技術を実証・発信~

〒651-1133 神戸市北区鳴子3丁目1-18
 TEL 078-595-7010 FAX 078-595-7720
 E-mail info_manjyu@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/manju/



▲Webサイト

ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設



県内最初の特別養護老人ホーム

兵庫県で最初の特別養護老人ホームとして開設された万寿の家は、令和2年10月に神戸市北区に移転し、新たな歩みを進めています。

介護ロボット機器を活用したノーリフティングケアに取り組むとともに、これに伴う介護技術を先導・発信し、新しい介護の創造をめざしています。また、地域の一員として多世代が交流できる安心拠点として、地域づくりを推進するとともに地域福祉の発展・向上に取り組んでいます。

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 100名
 短期入所生活介護 空床利用



“人にやさしい”ケアの推進.....

Point 1 介護ロボット・福祉用具等の活用

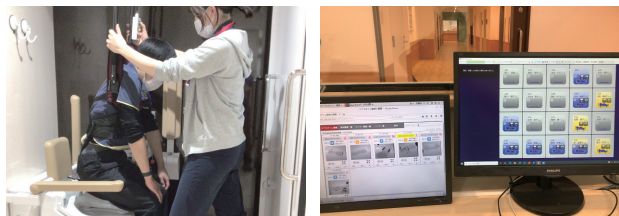
介護リフトや見守り支援機器、情報連携機器（インカム）等や福祉用具を積極的に導入し効果的に活用することで、テクノロジーと人の手による支援をミックスした新たな介護技術の創造を推進しています。

Point 2 ノーリフティングケアの推進・定着

介護リフト・福祉用具を効果的に活用することで、ベッドや車椅子への移乗の際の無理な抱え上げ（持ち上げ）による利用者様の身体的な苦痛や不安感を取り除き、今できていることが続けられるよう支援しています。また、職員の腰痛予防、介護負担の軽減を図り、高齢になっても、体力に自信がなくても働き続けることができる施設をめざしています。

Point 3 その人らしい自立した生活に向けた支援

要介護状態や認知症、脳血管障害などの後遺症の方、またメンタルヘルス不調などの理由から、ご家庭での生活が難しくなった高齢者の方がそれぞれの個性に応じ、その人らしく自立した生活を送ることができるよう質の高いサービスを提供します。



▲排泄動作支援機器「SATOILET」 ▲見守り支援機器「ネオスカア」眠りコネクタ

“集いの場”の創出.....

利用者様の個別機能訓練と地域の方々のフレイル予防を目的としたトレーニング室やカフェ、介護実習等を行う研修室のほか、ミニシアターなども併設し、誰もが集える場を提供しています。



▲トレーニング室



▲カフェ

個別ケアの推進.....

多職種でのミールラウンドによる経口維持の継続、膀胱内尿量や排尿量の実測による排泄ケア、利用者様個々の状態に合わせたゆったりとした入浴ケア等に取り組んでいます。また、施設内での行事やレクリエーションを充実させ、その人らしく、自立した生活を送れるよう支援しています。

「リリアムα」による▶
膀胱内尿量測定



▲ゴロ卓球大会



▲浴室の天井走行リフト



▲ベッドサイド水洗トイレ

その他の事業.....

・介護予防短期入所生活介護 ・障害者短期入所

● 職員 Voice ● 支援員 / 寺井 大翔



万寿の家では、ノーリフティングケアの理念のもと、「入居者と職員の双方に安全・安心なケア」を実現することをモットーにしています。入居者様の「その人らしさ」を大切にしながら、質の高いサービスの提供を目指しています。また、敬老祝賀会や年忘れ会などの行事やクラブ活動も充実しており、入居者様が日々の生活を楽しみながらお過ごし頂けるよう、様々な取り組みを行っています。

朝陽ヶ丘荘 「自分らしい生活を」 ～個々のニーズに応えたい～

〒 679-5331 佐用郡佐用町平福 138-1
 TEL 0790-83-2008 FAX 0790-83-2035
 E-mail info_asahi@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/asahigaoka/



▲ Webサイト



特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設

ユニット型 入所…40名 従来型 入所…60名
 短期入所生活介護……………10名
 認知症対応型通所介護……………12名

ニーズに合わせたお部屋とサービスの提供……………

全室個室、少人数グループで家庭的な雰囲気ユニット型と個室から4人部屋まで選べる従来型、2つのタイプの施設サービスを提供します。利用者様ご自身の想いを尊重し、安全安心な暮らしを支援します。



▲ユニット型個室



▲ユニット型リビング

可能性を見出し、拡げる……………

利用者様個々の健康維持、楽しみづくり、生きがいづくりとして、さまざまなサービスを提供しています。

特に西播磨総合リハビリテーションセンターとの連携のもと、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、音楽療法、園芸療法を行い、身体機能維持を図るとともに、地元県立高校との交流も楽しみの一つとなっています。



ファッションショー▶



ノーリフティングケア～利用者を守る 職員を守る～

利用者様の状態に合わせて福祉用具などを検討・活用し、安全・安心なケアが受けられるよう、また職員が腰痛を引き起こすような間違った身体の使い方をなくすように努めています。その推進のため施設内に推進チームを発足し、福祉用具の導入、また安全にケアが行えるように随時研修に取り組んでいます。

利用者様の生活環境の改善とともに、職員にとっても安心して働くことができる、利用者様・職員双方に優しいケアの実践をめざします。



地域に密着したサービスの提供……………

地域唯一の認知症対応型通所介護事業や定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を行い、支援が必要になっても住み慣れた地域の中で暮らし続けられるようにサポートしています。



▲認知症サポーター養成講座



▲ラウンド・ケア・サービスあさひ
 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

地域に密着したサービス機能を充実させることをめざすと同時に、「認知症カフェ」の開催運営や、佐用町と連携して認知症サポーター養成講座の開催、認知症啓発活動の「RUN伴(ランとも)」へ参加する等、施設が持つ機能や人材を活用し、広く地域へ貢献しています。

その他の事業……………

- ・居宅介護支援
- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・障害者短期入所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護

高齢者施設



● 職員 Voice ● 支援員 / 榎本 優希

朝陽ヶ丘荘では、利用者様一人ひとりが、生きがいのある「その人らしい暮らし」を送ることができるよう、多職種連携のもと支援に取り組んでいます。外出支援や喫茶の開催、美術鑑賞など、余暇時間を充実させるために行事も積極的に実施しています。また、ノーリフティングケアにも力を入れています。利用者様・職員双方に安全安心なケアが行えるよう努めています。

たじま荘 一人ひとりに寄り添い 自分らしい生き方を支援

〒669-5365 豊岡市日高町十戸 455

TEL 0796-44-1730 FAX 0796-43-4333

E-mail info_tajima@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/tajima/

ひょうごノーリフティングケアモデル施設



▲ Webサイト



顔が見える、寄り添う介護、共に暮らす施設づくり

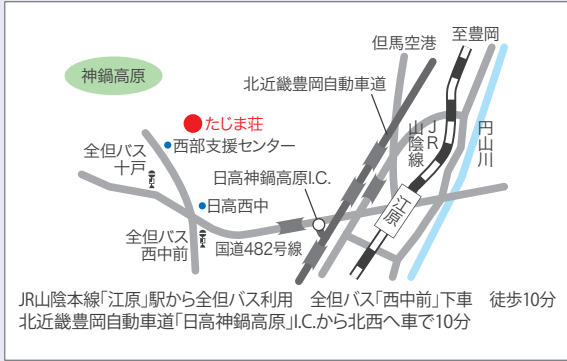
兵庫県北部、神鍋高原の裾野に位置し、豊かな自然に囲まれ、移りゆく四季を感じながらやすらぎと潤いのある生活を送っていただいています。

また、居室には使い慣れた家具や思い出の写真などを持ち込んでいただき、家庭的なぬくもりのある生活空間を作り出しています。

「ノーリフティングケアの推進・定着」

「持ち上げない」「抱え上げない」ケアを実践することで、利用者様と職員双方にとって安全・安心なケアの実現をめざします。令和2年4月には「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」に認定されました。推進チームを設置して、定期的な勉強会の実施、スライディングシートやリフト等の福祉用具の活用、介護場面でのケアの見直し、そして設備や環境面の改善にも取り組んでいます。今までの働き方を変えて、腰痛予防に取り組んでいます。

また、但馬圏域でのノーリフティングケアの普及・推進を図ります。



特別養護老人ホーム

- 介護老人福祉施設 入所…………… 110名
- 短期入所生活介護…………… 10名
- 認知症対応型通所介護…………… 10名

みんなで楽しく 穏やかに……………

利用者様・ご家族の意向に沿って、希望外出や楽しみのある生活を送っていただけるように取り組んでいます。

また、看取り介護を充実させ、最期までその人らしく、尊厳のある生活を送っていただけるように支援しています。



▲ふれあいまつり：エイサー



▲敬老会

こころのまま自分らしく

今あるしあわせを大切に……………

● 認知症対応型通所介護事業所 通称「山ぼうし」

1日10人定員の少人数のデイサービスです。神鍋の山々に囲まれた自然豊かな環境のもと、認知症の方一人ひとりにきめ細かく対応しています。

四季を通じて園芸やおやつ調理、貼り絵、その他さまざまなレクリエーションなど、充実したサービスを提供しています。



山ぼうし▶

地域との絆を大切に……………

地元のこども園との交流会、地域の小学校との交流会、実習生やボランティアの受け入れなどを通じて地域とのつながりを大切にしています。

また、「にじいるカフェ」（認知症カフェ）を開催するなど、住民の生きがいづくりに貢献しています。



▲地元こども園との交流会



▲にじいるカフェ



▲出前授業（視覚障害体験）

施設の行事や利用者様のご様子などをお伝えするため、インスタグラムやFacebook、YouTubeチャンネルを開設して、情報発信に努めています。



▲ Instagram



▲ Facebook



▲ YouTube

その他の事業……………

- ・ 介護予防短期入所生活介護
- ・ 介護予防認知症対応型通所介護
- ・ 支え合い通所介護
- ・ 障害者短期入所



● 職員 Voice ● 支援員 / 谷垣 華蓮

たじま荘では、季節ごとにふれあいまつりなど、いろいろな行事を行っています。また年に数回地域のこども園や小学生の子どもたちとの交流会もあり、利用者様・職員ともに笑顔の絶えない施設です。当施設はノーリフティングケアのモデル施設に認定されており、実践的な研修を行い、学んだことを通して利用者様に質の高いケアを行えるよう業務に取り組んでいます。

ことぶき苑 元気に楽しく 仲睦まじく

〒 669-5305 豊岡市日高町祢布 1304
 TEL 0796-42-0430 FAX 0796-42-0517
 E-mail info_kotobuki@hwc.or.jp
<https://www.hwc.or.jp/kotobuki/>



Webサイト▶



自立した高齢者から要介護者まで幅広い支援

養護老人ホームことぶき苑は、兵庫県北部の緑豊かな自然に囲まれた豊岡市日高町に位置し、自立した高齢者から要介護者まで幅広い支援を行っています。また、居宅介護支援、認知症対応型通所介護、短期入所生活介護等を展開し、地域の方が安心してサービスが利用できるよう、地域福祉の向上をめざしています。

施設案内

養護老人ホーム 入所	48名
短期入所生活介護	2名
認知症対応型通所介護	12名

元気に楽しく仲睦まじく

● 養護老人ホーム

自立高齢者から要介護者まで幅広い支援を行っています。要介護状態となった場合でも、外部サービス利用型特定施設入居者生活介護のサービスを提供し、自立した日常生活を営むことができるよう支援します。



▲ひな飾り



▲八千代会総会



▲ことぶき苑祭



▲パチンコ外出

自宅での生活を支えて

● 居宅介護支援

介護が必要になっても、住み慣れた自宅で安心して生活ができるように、介護支援専門員(ケアマネジャー)が、利用者様・ご家族の意向を伺い、必要なサービスを調整して、在宅での生活をサポートします。



▲居宅ケアマネジャー

家庭的な雰囲気をめざして

● 認知症対応型通所介護 通称「かんらん舎」

地域に寄り添い、知人や友人に会いに行くような感覚で、馴染みの暮らしを継続します。また、ゆったり・のんびりと過ごしていただけるような家庭的な雰囲気をめざしています。



▲棒体操



▲梅干し作り

その他の事業

- 特定施設入居者生活介護
- 介護予防特定施設入居者生活介護
- 介護予防支援
- 介護予防認知症対応型通所介護
- 生活管理指導短期宿泊事業
- 介護予防短期入所生活介護



● 職員 Voice ● 支援員 / 森田 睦美

ことぶき苑は自然豊かな環境でありながら、近隣にはスーパーや飲食店、観光スポットもあり利用者様の「外出したい」という要望を実現するため、個別でも対応出来るよう取り組みを行っております。地域の方との交流を図ったり、季節の行事やクラブ活動を行うことで、利用者様に楽しんで生活していただける施設を目指しております。

あわじ荘 Cheer for "You"!! ～あなたらしさを応援します～

〒656-1727 淡路市野島貴船 229-1
TEL 0799-82-1950 FAX 0799-82-1754
E-mail info_awaji@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/awaji/



ひょうごノーリフティングケアモデル施設



▲Webサイト



▲Instagram



▲facebook

大切にしたい ふるさと淡路！

淡路島の北部に位置するあわじ荘は、播磨灘の水平線を見下ろす雄大な自然の中にあります。「自由」「やすらぎ」「ふれあい」～あなたらしさを応援します～を運営理念に、いつまでも住み慣れた大好きな淡路で暮らし続けることができるよう、介護予防事業から尊厳を重視した施設での看取りケアまで、幅広いサービスを展開しながら地域福祉の向上を推進します。

シルバーサポートのじま

〒656-1721 淡路市野島臺浦 681-2
TEL 0799-80-2700 FAX 0799-80-2702

居宅介護支援
地域密着型通所介護 16名

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 110名
短期入所生活介護 10名
認知症対応型通所介護 12名

好みの活動から生きがいを.....

●特別養護老人ホーム

一人ひとりを尊重し、潤いのある生活を送っていただけるよう個別ニーズに沿った外出支援やレクリエーション、専門職による機能訓練など各種活動を通じて利用者様本位のサービスを提供しています。

また、利用者様の特技や趣味をいかした生きがいのある豊かな生活支援をめざしています。



▲中庭の散歩

「ノーリフティングケアの推進・定着」.....

利用者様が安心してケアを受けられ、職員の誰もが安全に働くことができる職場をつくることを目的にノーリフティングケアに取り組んでいます。「持ち上げない、抱え上げない、引きずらない」介護技術を全職員が習得できるよう、研修会を開催しています。床走行リフトやスライディングボードなどの福祉用具を使った介護を行っているほか、腰痛を起こさない労働環境や重心の移動方法など、自分の身体を守る大切さも学んでいます。



▲研修の様子

笑顔の積み重ね.....

●認知症対応型通所介護事業所

地域密着型サービスの認知症対応型通所介護・通称「ほがらかデイ」では、今日一日をかけがえのない時間として捉え、利用者様の思いを大切にしながら、部屋から笑いがあふれるような支援をめざしています。

また、家族の思いを尊重し、ともに健やかに過ごしていただけるよう取り組んでいます。



▲レクリエーション

～地域で元気に暮らす～を応援.....

●シルバーサポートのじま

<居宅介護支援事業所>

要介護者（要支援者）からの相談に応じ、その心身の状況等に応じ適切なサービスを利用できるよう、サービス事業者等との連絡調整等・居宅サービス計画作成を行います。

利用者様一人一人の個性を大切に、その人らしく穏やかに充実した笑顔のある生活を送れるように努めます。



▲訪問の様子

<リハビリデスマイル>

食事や入浴、服薬介助、体調の観察などのサービスを提供し、生活リズムを整え、元気で過ごせるお手伝いをしています。

マシンを使ったトレーニングや機能訓練を実践し体力づくりをサポートするほか、趣味や特技を活かした活動、人との交流を通じてその人らしい日常生活を支援します。



▲マシントレーニング



▲レクリエーション

その他の事業.....

- 介護予防認知症対応型通所介護
- 介護予防支援
- 介護予防短期入所生活介護
- 障害者短期入所



●職員 Voice ● 支援員 / 北山 大樹

あわじ荘は、豊かな自然に囲まれた環境の中で、利用者様一人ひとりの、日々の暮らしに寄り添ったケアを大切にしている施設です。日常生活支援だけでなく、広々とした共有スペースでは、季節の行事やレクリエーションが活発で、笑顔あふれる憩いの場を提供しています。また、ノーリフティングケアに力を入れており、勉強会を通してより質の高いケアを目指しています。

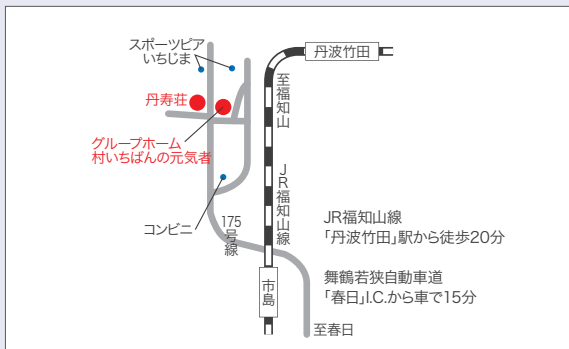
丹寿荘 あなたらしい暮らしを地域とともに支える

〒669-4341 丹波市市島町上竹田 2336-1
 TEL 0795-85-3251 FAX 0795-85-0075
 E-mail tanjuso@eagle.ocn.ne.jp
 https://www.hwc.or.jp/tanju/



▲Webサイト

ひょうごノーリフティングケアモデル施設



特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 90名
 短期入所生活介護 10名
 地域密着型通所介護 16名



介護予防からターミナルまで ～地域に開かれ、地域とともに歩む施設～

丹寿荘は、兵庫県の中央東端、京都府に接し、丹波市の自然豊かな風土と里山に囲まれた静かな環境の中にあります。利用者様本位で質の高いサービス提供や当施設が持つ高齢者支援に関するノウハウを地域に発信するなど、地域に愛され、地域に開かれた施設をめざし運営を行っています。

グループホーム 村いちばんの元気者

〒669-4341 丹波市市島町上竹田 2322-1
 TEL 0795-85-6301 FAX 0795-85-6302
 E-mail muraichi@hwc.or.jp
 認知症対応型共同生活介護 18名

一人ひとりの個性を尊重し、潤いと生きがいのある暮らしの提供.....

●特別養護老人ホーム

全室個室のユニット型施設として、利用者様一人ひとりの主体性や生活のリズムを尊重し、家庭的な雰囲気の中での生活を提供しています。

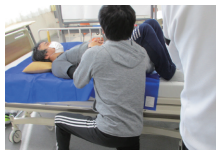
また、外出や安全・安心で快適な入浴、食事ケア、口腔ケア等の個別ケアを実践するとともに、ユニット毎に趣向を凝らした取組を行っています。



▲風船バレーボール

「ノーリフティングケアの推進・定着」.....

定期的な勉強会の実施、スライディングシートやリフト等の福祉用具の活用、介護場面でのケアの見直し、そして設備や環境面の改善に取り組んでいます。



健やかで自立した在宅生活への支援.....

●デイサービスセンター

利用者様の好みに合わせて、広いダイニングで行うレクリエーション(ポッチャ、ピンボウリング、おてだまパチンコなど)や、手工芸、音楽療法など笑顔の溢れる空間をめざしています。 ▲ごぼう体操も人気です



食事前の口腔体操など全員参加での体操を取り入れ、身体機能の維持・向上のための個別機能訓練や集団体操も行っています。

笑顔と寄り添うケアによる「五つの大切」の実践.....

●グループホーム 村いちばんの元気者

認知症高齢者の方に輝きを持った暮らしをしていただくため、

- ①家庭的な暮らし
 - ②その人らしさ
 - ③家族とのきずな
 - ④地域とのつながり
 - ⑤安全・安心
- の「五つの大切」を実践しています。



▲元気100倍運動会

その他の事業.....

- ・居宅介護支援(予防)
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・障害者短期入所
- ・短期利用認知症対応型共同生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護



▲地域ふれあいの集い



●職員 Voice ● 支援員 / 井上 敬三

丹寿荘は豊かな自然に囲まれ、家庭的な雰囲気の中で利用者様の生活リズムを尊重したケアを提供しています。ノーリフティングケアに取り組み、安全・安心なケアの実現を目指しています。また親身になって教えてくださる先輩職員にも恵まれ、介護技術の向上に努めています。秋には「地域ふれあいの集い」を開催し、利用者様やご家族に大変喜ばれています。

くにうみの里 『元気いっぱい 笑顔があふれる くにうみの輪』

〒 656-0013 洲本市下加茂 1 丁目 6-6
 TEL 0799-22-3344 FAX 0799-22-1188
 E-mail info_kuniuminosato@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/kuniumi/



ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設



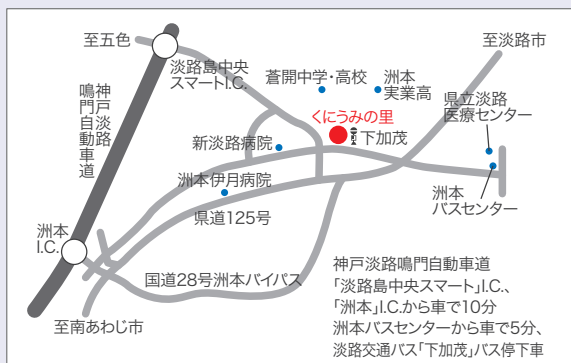
▲Webサイト



▲facebook



▲Instagram



“つながろう”人と地域とくにうみの里

くにうみの里は、淡路島中部の洲本市に位置し、旧県立淡路病院跡地という立地条件をいかし、「コミュニティデザイン」の手法を取り入れ、地域交流や地域貢献を積極的にすすめ、地域に開かれた施設づくりを行っています。また、誰にでも安全かつ快適に利用していただける配慮を心がけ、「ひょうご県民ユニバーサル施設（県民参加型特定施設）」の認定を受けています。

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 90 名
 短期入所生活介護 10 名
 認知症対応型通所介護 12 名

グループホームひろいしの里

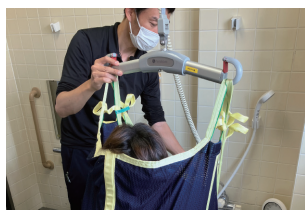
〒 656-1333 洲本市五色町広石上 113
 TEL 0799-35-1201 FAX 0799-35-1201
 認知症対応型共同生活介護 18 名

彩豊かな生活を.....

●特別養護老人ホーム ●短期入所生活介護

利用者様・職員ともに負担が少ない安全・安心なケアが提供できるよう「持ち上げない」「抱え上げない」等のノーリフティングケアに取り組んでいます。令和3年度に、ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設と認定され、令和7年度以降も引き続き更新認定を受けています。ケアの専門性の向上と、誰もが安心して勤められるよう、働きやすい職場をめざしています。

私たちは、日々の暮らしの中に、ご家族、地域の方々とのつながりを大切に、共に喜び、楽しみを感じられるよう支援しています。その取組として、地域交流スペースを拠点に、寺子屋、美術館、音楽会、ワークショップ等の地域交流の活動を行っています。



▲ノーリフティングケア



▲餅つき



▲寺子屋くにうみ書道くらぶ



▲野菜作り

笑顔で過ごすひとときを一緒に！.....

●認知症対応型通所介護 デイサービスくにうみ

デイサービスくにうみでは、「住み慣れた地域や自宅でいつまでも暮らしていきたい」という利用者様のこの想いを大切にしています。感染症予防対策をしっかりと講じながら、利用者様一人ひとりのご意向に沿った活動を個別に提供しています。また“一日一笑”を合言葉に笑顔で過ごす時間を作っていきます。



▲体操



▲ギター演奏

たくさんの笑顔と安心できる暮らしをめざして.....

●グループホームひろいしの里

住み慣れたこの町でお互いを尊重し「なじみの関係」をつくり、ご家族や地域とのつながりを大切にしながら支援を行っています。家庭的で落ち着いた雰囲気の中で今までの経験をいかし、毎日の食事づくりや買い物、掃除、野菜の栽培などを行っています。



▲紙細工

その他の事業.....

- ・居宅介護支援（あったかプランくにうみ）
- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・短期利用共同生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護

●職員 Voice ● 支援員 / 安田 慶蔵



くにうみの里は、ノーリフティングケアを実践しながら、利用者様一人ひとりの安心と尊厳を守る支援を行っています。入社して感じたのは、職員同士が声を掛け合い、身体の使い方を意識した無理のない支援方法が習得でき、介護による身体の負担が軽減したことです。これからも学びを重ねながら、利用者様のその人らしい生活を支える環境づくりを提供していきたいです。

立雲の郷 みんなで支えあい、笑顔の未来へ

〒669-5252 朝来市和田山町竹田 2063-3
 TEL 079-674-0088 FAX 079-674-0089
 E-mail info_ritsuun@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/ritsuunnosato/

Webサイト▶



地域に根ざした『健康・福祉のまちづくり』の推進拠点

朝来市の『健康・福祉のまちづくり』の推進拠点として、朝来市とのパートナーシップのもと高齢者・障害者を中心に広く市民を対象とした健康・福祉に関する幅広いサービスを提供しています。また、その活動成果やノウハウを地域のさまざまな資源と連携・協働させ、市民の健康・福祉の増進に寄与しています。

施設案内

- とらふす道場（健康プラザ）……………健康づくり・介護予防訪問看護ステーションなでしこ……………訪問看護
- デイサービスあすなる……………認知症対応型通所介護 12名
- グループホームたけだ遊友館……………認知症対応型共同生活介護 18名

専門職員の指導による気軽に楽しい健康づくり……………

●健康増進施設 とらふす道場

<転倒しない体づくり>

人生100年時代、転倒しない体づくりを目指して、とらふす道場ではフレイル予防、膝、腰痛予防など、高齢者に特化したプログラムを提供しています。

施設の概要

- 主な施設 トレーニング室、スタジオ、研修室、和室
- 休館日 土・日・祝、12/29～1/3
- 利用時間 10:00～17:45 (18:00閉館)



▲運動教室（スタジオ）

24時間対応で利用者の安心を支えます……………

●訪問看護ステーションなでしこ

<訪問看護>

在宅で生活する医療処置が必要な高齢者等に対し、看護師が自宅を訪問し、健康管理や傷の処置などを行います。

また、日常生活上の介護方法の指導や相談、そして何より24時間対応により、利用者様とご家族の安心を支えています。

<訪問リハビリ>

住み慣れた家で、元気に自分らしく過ごせるよう、理学療法士が自宅を訪問し、リハビリを実施しています。



▲訪問看護の様子



▲リハビリの様子

気持ちに寄り添う支援……………

●デイサービスあすなる

認知症の方が、住み慣れた地域でともに暮らし続けられるよう支援しています。

その人らしさを大切にされたプログラムを実施するとともに、認知症の改善・進行予防をめざして、脳リハ練習帳を使用した訓練を取り入れています。



▲タオル体操

住み慣れたまちで自分らしく暮らそう……………

●グループホームたけだ遊友館

地域との絆を大切にし、持てる力をいかして、その人らしい生活ができるよう支援しています。

また、空いている部屋を利用して短期間入居のご利用が可能です。



▲施設 外観



▲地域交流 竹田秋祭り

その他の事業……………

- 介護予防認知症対応型通所介護
- 介護予防認知症対応型共同生活介護
- 短期利用共同生活介護
- 介護予防訪問看護



●職員 Voice ● 看護師 / 瀬尾 恵里香

竹田城跡を望む「立雲の郷」は、地域に根ざし、皆様がいつまでも健やかに暮らせるよう包括的なサービスを提供する福祉拠点です。訪問看護ステーション「なでしこ」では、お一人おひとりの人生を尊重し、看護師や理学療法士が心身の状態に合わせた、きめ細やかなケアを提供いたします。家庭的な温もりの中で、利用者様とご家族の安心と安楽を支え、共に歩むパートナーとしてあり続けます。

事務局 公正・効率的な法人運営と 中長期的な安定経営の推進

〒651-2134 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-929-5655 (代) FAX 078-929-5688

E-mail info@hwc.or.jp

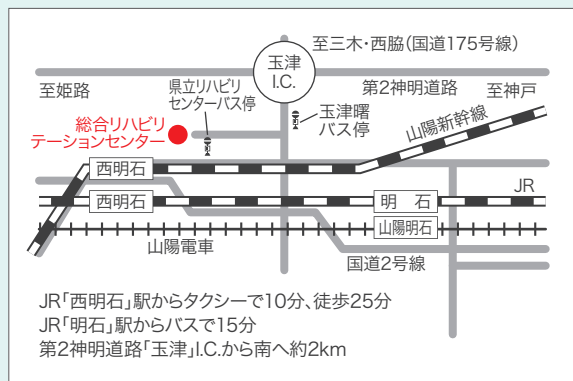
https://www.hwc.or.jp/



▲ Webサイト



▲ Instagram



法人事務局

法人の経営方針の策定、事業計画の企画・立案及び進行管理、財務管理、人材確保、施設の運営調整や理事会・評議員会の開催等を担っています。

事業本部【障害者等事業本部、高齢者事業本部】

関係施設の経営目標及び懸案事項の進行管理等を行っています。
※総合リハ事業本部及び西播磨リハ事業本部については、それぞれ総合リハ及び西播磨総合リハ内に設置

総務課

理事会・評議員会の運営をはじめ、職員表彰や健康管理、働きやすい職場環境の推進、仕事と家庭・育児との両立に向けた支援等の業務を担っています。

また、職員の福利増進を図ることを目的に組織された兵庫県社会福祉事業団職員互助会の運営を担当しているほか、今後は業務の効率化や事務負担軽減を図るため、生成AI等のデジタル技術の活用や業務プロセスの見直しを図るなど、DX推進により一層取り組んでいきます。



▲永年勤続職員表彰式典の様子

人事管理課

新規卒者を対象とした求人広報をはじめ、定年再雇用職員の雇用促進など、多種多様な人材確保対策に取り組んでいます。

また、職員一人ひとりの成長や意欲の向上を図るために、各種研修会、資格取得支援及び通信制大学への進学にかかる修学資金の貸与など、職員のキャリアアップに関する支援を行っています。

さらに、給与、勤務時間及び雇用形態など、職員の働き方に関する企画立案を行うことにより、職員が安心して働ける制度づくりに努めています。



▲就職説明会の様子

企画調整課

中期経営方針や事業計画など法人の経営方針の策定や、事務局各課及び各事業本部間の連携・調整業務を担っています。また、職員の専門性研修及び資格取得にかかる研修を実施し、人材の育成に努めています。

その他、職員の自己啓発を支援する職員研究・実践等発表大会や、職員提案制度などの企画・運営を担っているほか、WebサイトやSNSを中心とした広報・情報発信の推進・強化の役割を担っています。



▲第23回職員研究・実践等発表大会の様子

財務課

法人の収支状況や財務状況の分析、法人全体の予算の作成、管理のほか、資金の運用等の業務を行っています。

また、法人内におけるガバナンスを徹底するため、各施設の事務処理を検査するほか、外部監査の受審対応なども行います。

その他、施設の老朽化に対応するため、長期的な整備計画を立案するとともに整備に必要となる資金の積立計画を策定するなど、法人が将来にわたって安定した運営が行えるよう努めています。



▲会計事務確認の様子

その他施設

● 職員 Voice ● 主事 / 朝川 優花



事務局では、法人全体に関わる業務を幅広く担っています。各施設が利用者の皆さまに安心して過ごしていただける環境を提供できるようサポートするとともに、職員が安心して働き続けられる体制づくりに取り組んでいます。同僚にも恵まれ、支えてもらいながら周囲と協力して業務を進めています。今後も日々学びを重ね、自身の成長へとつなげていきます。

お問い合わせ先

社会福祉法人
兵庫県社会福祉事業団

〒651-2134

神戸市西区曙町1070(総合リハビリテーションセンター内)

TEL:(078)929-5655(代表) FAX:(078)929-5688

URL:<https://www.hwc.or.jp/> E-mail:info@hwc.or.jp



法人サイト▲



採用サイト▲



Instagram▲



ひょうご・こうべ
女性活躍推進認定
フレッシュミモザ企業

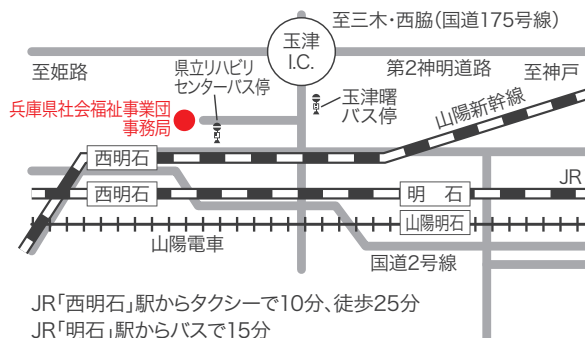


仕事と介護の両立に
取り組んでいます



「わたし」から
ACTION
(アクション)
宣言

お母さん宛 社会福祉



JR「西明石」駅からタクシーで10分、徒歩25分
JR「明石」駅からバスで15分
第2神明道路「玉津」I.C.から南へ約2km